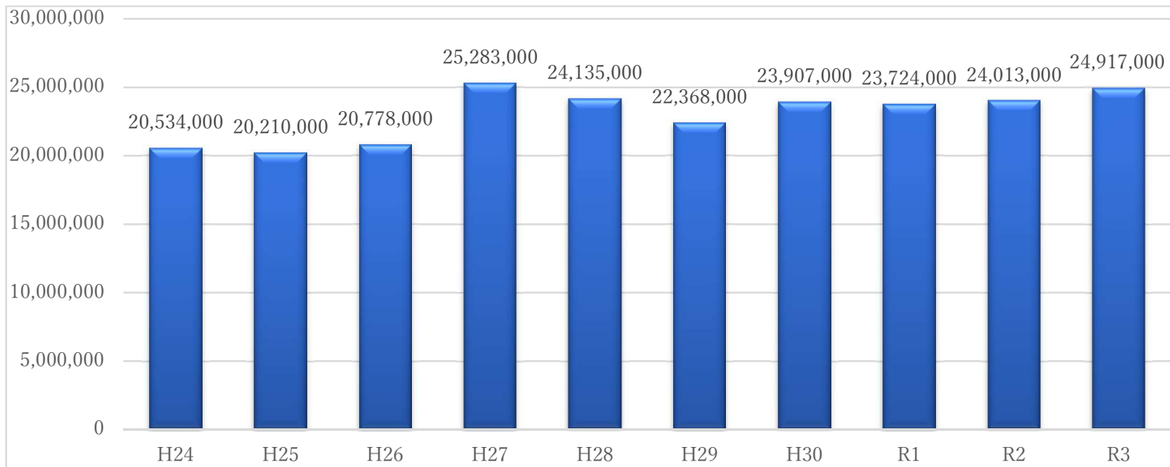
令和３年度当初予算（案）

1　総額

［単位：千円］

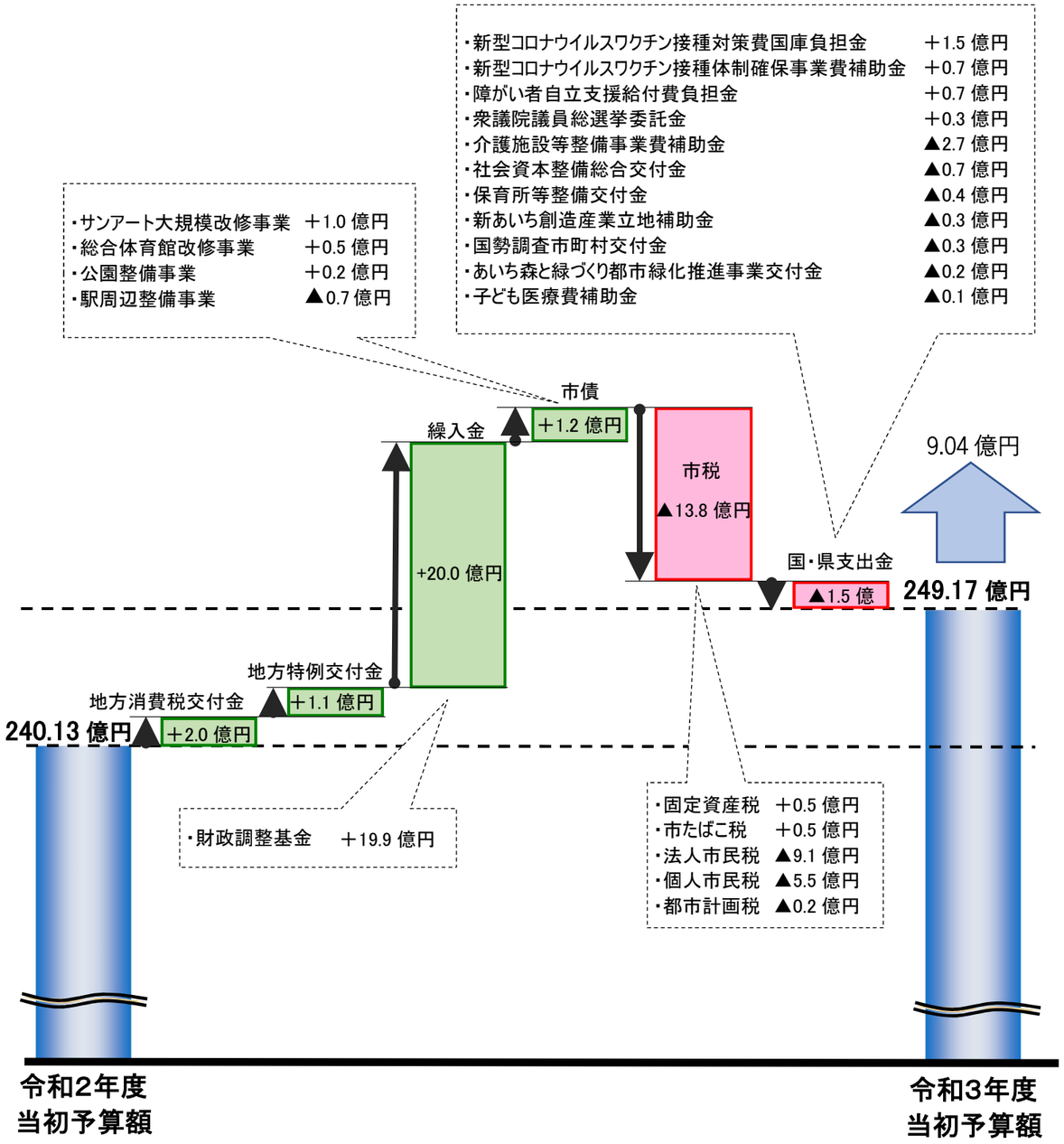
会計名	３年度予算額 A	２年度予算額 B	比　較 A－B	伸　率 （%）
一般会計	24,917,000	24,013,000	904,000	3.8
特別会計	7,786,224	7,577,546	208,678	2.8
国民健康保険特別会計	4,295,259	4,397,546	△102,287	△2.3
介護保険特別会計	2,753,697	2,484,751	268,946	10.8
・保険事業勘定	2,701,967	2,424,291	277,676	11.5
・介護サービス事業勘定	51,730	60,460	△8,730	△14.4
後期高齢者医療特別会計	737,268	695,249	42,019	6.0
計	32,703,224	31,590,546	1,112,678	3.5
企業会計	6,524,718	6,745,267	△220,549	△3.3
下水道事業会計	2,753,765	2,788,743	△34,978	△1.3
病院事業会計	3,770,953	3,956,524	△185,571	△4.7
合計	39,227,942	38,335,813	892,129	2.3

一般会計予算の推移

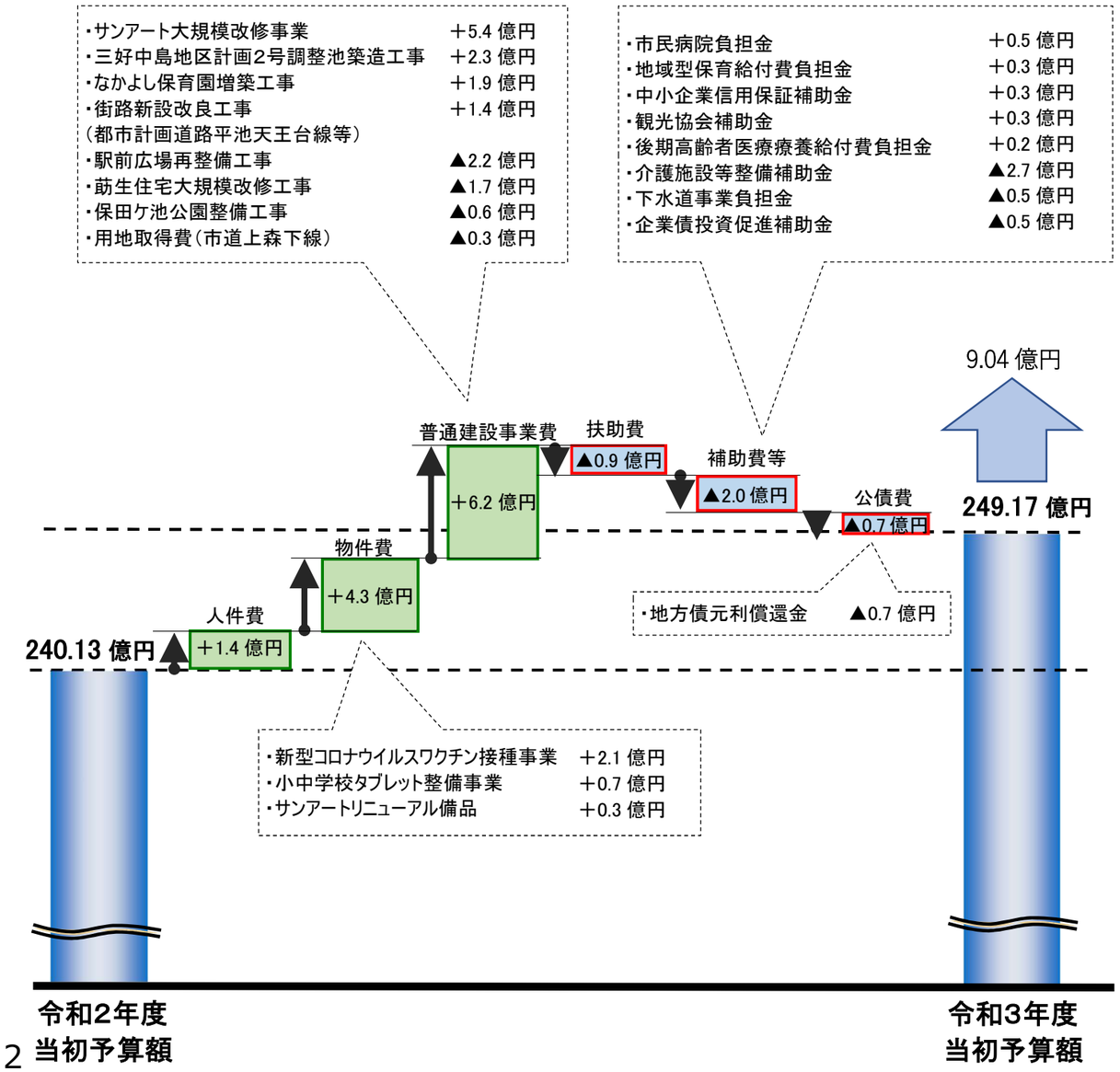


対前年度増減額比較表（主な要因を抜粋）

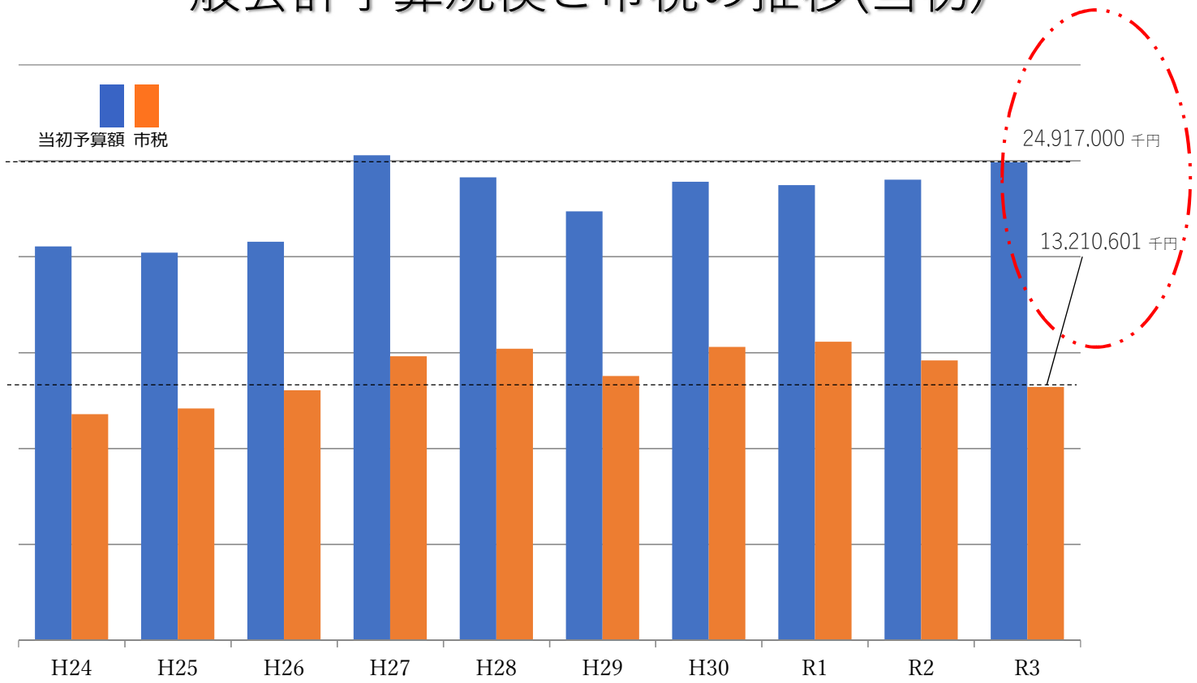
一般会計　歳入

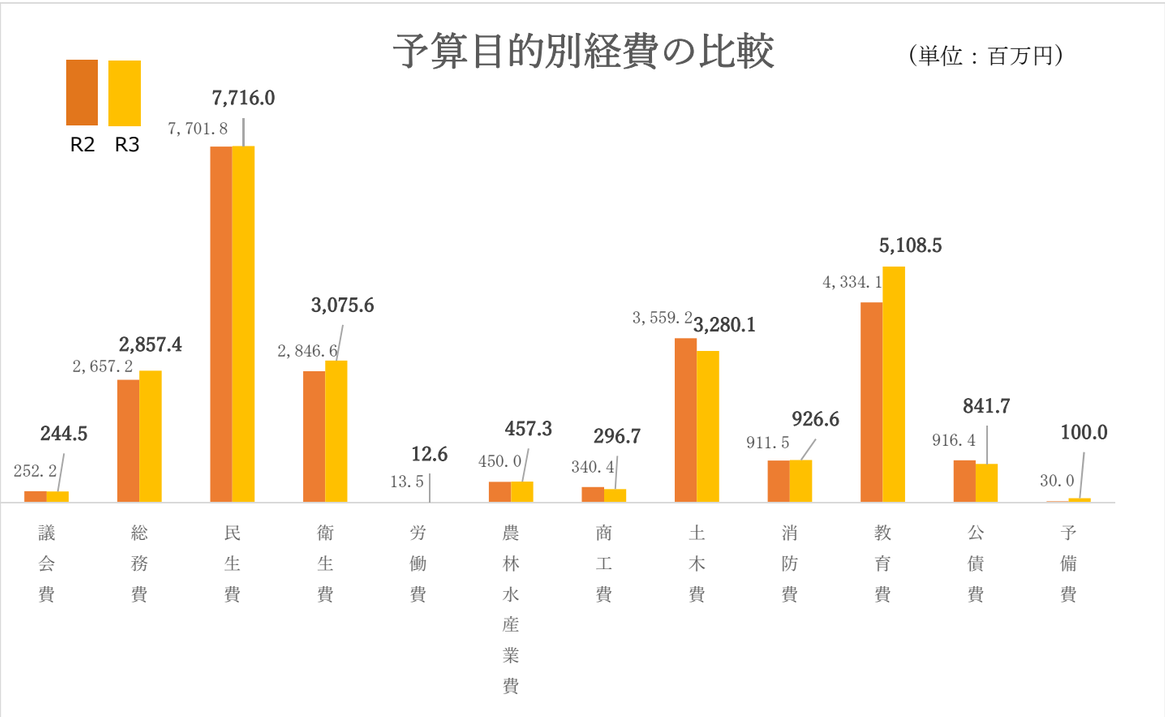


一般会計　歳出



一般会計予算規模と市税の推移(当初)





重点施策（予算の重点取組方針）

① 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
② 心豊かな子どもを育てよう
③ 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
④ まちのにぎわいや魅力を生み出そう
⑤ 環境にやさしいまちにしよう
⑥ 便利で快適な住環境をつくろう

第2次みよし市総合計画　将来像

みんなで育む　笑顔輝く　ずっと住みたいまち

基本目標1
安心して子どもを産み育て、誰もが豊かな心を育むまち

1　安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう　重点

1　新　規　家庭児童相談・虐待防止事業　【子育て支援課】

・児童虐待・DV相談システム導入事業　11,809 千円

全ての子ども・家庭・妊産婦に切れ目のない支援を行うため、「子ども家庭総合支援拠点」を設置することに伴い、関係機関及び他市町村と、子どもの支援に必要な情報を共有できるシステムを導入します。

2　新　規　保育園整備事業　【子育て支援課】

・なかよし保育園増築工事　186,000 千円

令和４年度から民間移管することに合わせて、待機児童対策として定員増を図るため、保育室等の増築工事を行います。

3　新　規　放課後児童健全育成事業　【子育て支援課】

・放課後児童クラブ児童移送事業　1,890 千円

放課後児童クラブの待機児童対策のため、小学１～４年生を対象として、定員に余裕のある放課後児童クラブへ下校時に児童を移送して受け入れを行います。

4　新　規　予防接種事業　【健康推進課】

・新型コロナウイルスワクチン接種事業　213,686 千円

新型コロナウイルス感染症の予防接種を実施します。

2　心豊かな子どもを育てよう　重点

5　拡　充　現職教育事業　【学校教育課】

・就学前の子ども向け教室運営業務委託事業　786 千円

市内に在住する就学前の外国人の子どもたちが、日本の生活に早期に適応できるように、初期の日本語を学ぶための日本語教室を開催します。

6　新　規　小学校管理事業　【教育行政課】

・北部小学校改修事業　3,600 千円

職員用トイレが不足しているため、増築の設計を実施します。

・天王小学校改修事業　27,900 千円

児童数の増加と、教職員の増加に対応するため、教室及び職員室増築の設計を実施します。また、職員駐車場も不足しているため、駐車場拡張工事を実施します。

・三好丘小学校改修事業　7,700 千円

職員室の空調機が経年劣化により不具合が生じているため取替の工事を実施します。

7　新　規　小学校運営事業・中学校運営事業　【学校教育課】

・スクール・サポートスタッフ配置事業　小 24,112 千円、中 12,056 千円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、トイレの清掃・消毒等を行うスタッフを各学校に１名配置します。

8 拡 充 小学校コンピュータ整備事業・中学校コンピュータ整備事業

【教 育 行 政 課】

・GIGAスクール構想の実現に向けたタブレット端末導入関連事業

小 56,942 千円、中 28,114 千円

令和２年度に導入した、一人１台タブレット端末の維持管理費用を計上します。

9 拡 充 小学校施設整備事業 【教 育 行 政 課】

・三吉小学校大規模改修事業 28,736 千円

大規模改修（2 期）工事に伴い、職員室の仮移転、備品と消耗品の移動と更新を実施します。また、令和４年度実施予定の三吉小学校大規模改修（３期）工事の設計を実施します。

10 新 規 中学校管理事業 【教 育 行 政 課】

・北中学校改修事業 1,700 千円

生徒数が増加傾向にあり、現在の駐輪場では今後充分な駐輪台数が確保できないため、駐輪場増設の設計を実施します。

11 新 規 中学校施設整備事業 【教 育 行 政 課】

・南中学校大規模改修事業 16,000 千円

令和４年度実施予定の大規模改修（1 期）工事の設計を実施します。

・市内4中学校屋内運動場空調機設置事業 5,800 千円

安心して学ぶことができる環境の確保と災害発生時に避難者の安全を守るため、市内４中学校屋内運動場に空調機設置の設計を実施します。

3 文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう

12 新 規 カリヨンハウス管理運営事業 【市 民 課】

・カリヨンハウス2階改修工事設計業務委託 2,614 千円

カリヨンハウス図書コーナーを拡張する工事の設計をします。

13 新 規 みよし悠学カレッジ講座運営事業 【生涯学習推進課】

・生涯学習推進基本計画策定業務 6,254 千円

平成 24 年度に改訂された生涯学習推進基本計画が 10 年間の計画であるため、令和４年３月に新たな計画を策定します。

14 拡 充 サンアート維持管理事業 【教 育 行 政 課】

・サンアート大規模改修工事 1,618,403 千円

建物の長寿命化を図るため、令和２年度からサンアートを閉館して大規模改修を実施しています。

・リニューアルオープン関連事業（サンアート・ふるさと会館） 41,100 千円

11 月のサンアートのリニューアルオープンにあたり、記念絵画を作成するとともに、テーブル等の備品を購入します。

15 新 規 資料館施設管理事業 【教育行政課 資料館】

・おむつ交換台設置工事 495 千円

本館多目的トイレにおむつ交換台を設置します。

・資料館あり方検討会 280 千円

今後の資料館のあり方について、有識者などを交えて検討していきます。

基本目標2
健康で生き生きと暮らせるまち

1　豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう　重点

16　新　規　生活困窮者自立支援事業　【福　祉　課】

・子どもの学習・生活支援事業委託　2,310 千円

生活困窮者世帯等の子どもの学習習慣の定着、学力向上及び日常生活習慣の形成を目的に学習支援事業を実施します。また、子どもの孤立の解消、相談相手の確保に努めます。

17　新　規　障がい者自立支援事業　【福　祉　課】

・ケアプラン作成事業運営費補助金　4,000 千円

障がい福祉サービス利用者のケアプラン作成事業所の増加を促すため、ケアプランを一定数作成した事業所に対して運営費を補助します。

18　新　規　地域包括支援センター整備事業　【長 寿 介 護 課】

・おかよし地域包括支援センター整備事業　3,021 千円

カリヨンハウスの一部を改修し、おかよし地域を担当する地域包括支援センターの開設準備を行います。

19　新　規　地域リハビリテーション活動支援事業　【長 寿 介 護 課】

・地域リハビリテーション活動支援事業　160 千円

介護予防教室や地域ケア会議にリハビリテーション専門職を派遣し、効果的な運動プログラムの提案や介護職等への助言を行います。

20　新　規　障がい者等サポートセンター事業　【福　祉　課】

・精神障がい者等サポートセンター事業委託　12,000 千円

精神障がい者やひきこもりの方などの専門的な相談対応の窓口や活動支援の場所として、「障がい者等サポートセンター」を旧障がい者福祉センター跡に開所します。

2　生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう

21　新　規　後期高齢者医療健康診査事業　【保 険 年 金 課】

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進事業　150 千円

後期高齢者を対象に、地域の健康課題の分析結果をもとに、加齢に伴う心身の活力低下状態「フレイル」改善のための保健指導や教育・相談など、高齢者の健康維持のための支援を実施します。

22　拡　充　感染症対策事業　【健 康 推 進 課】

・新型インフルエンザ等感染症対策費　10,666 千円

新型インフルエンザ等を含む感染の防止対策をするため、施設の手指消毒液の設置、施設の消毒、施設の消毒清掃をするために必要な消耗品を市役所外の公共施設分を購入します。

23　新　規　みよし市スポーツ大会等開催事業　【ス ポ ー ツ 課】

・チャレンジデー開催事業　300 千円

チャレンジデーとは人口規模が同程度の市区町村との対抗形式で、スポーツの参加率を競う、住民参加型のスポーツイベントです。市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、学校、保育園や幼稚園、事業所等とも連携し、市民の健康づくり・体力づくりの意識を高めるとともに、スポーツによる持続的なまちづくり、地域活性化の促進を図ります。

24　新　規　スポーツ教室開催事業　【ス ポ ー ツ 課】

・成人スポーツ教室開催事業　548 千円

働き盛りの成人を対象に、健康保持とスポーツ推進、スポーツの楽しさを体感してもらうため、成人スポーツ教室を開催します。

25　新　規　カヌー競技推進事業　【ス ポ ー ツ 課】

・三好池カヌーコース設計施工業務委託　45,586 千円

三好池復水後、老朽化しているコースを更新することにより、カヌー競技の普及振興を図ります。

基本目標3
安全で安心して暮らせるまち

1　地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう

26 新 規 消防団運営管理事業 【防 災 安 全 課】

・消防団活動整備事業 1,029 千円

消防団 13 分団のうち２級河川境川流域を管轄する３分団に、救助用ボートと救命胴衣を配備します。

27 拡 充 防災情報発信事業 【防 災 安 全 課】

・防災情報配信事業の再構築 4,087 千円

本市で運用しているメール配信サービスを改修し、災害時等の情報配信媒体を現行のメール配信だけでなく、ファクシミリ配信を追加し、多言語機能・気象情報・震度情報・土砂災害警戒情報の自動連携機能も追加します。

28 新 規 災害対策用品購入事業 【防 災 安 全 課】

・拠点防災備蓄倉庫新築事業 6,000 千円

災害対策資機材を保管するための拠点となる防災備蓄倉庫を建設するため、実施設計を行います。

29 新 規 消防施設整備事業 【防 災 安 全 課】

・高嶺分団詰所新築工事 28,500 千円

高嶺分団員が待機する詰所の新築工事を行います。

2　交通事故や犯罪のないまちをつくろう

30 新 規 交通安全啓発事業 【防 災 安 全 課】

・自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業 1,600 千円

自転車を利用する市民の自転車乗車用ヘルメットの着用を促進し、自転車利用時における交通事故による被害の軽減を目的として、全年齢を対象に自転車乗車用ヘルメット購入に対する補助をします。

31 拡 充 防犯推進事業 【防 災 安 全 課】

・黒笹駅ネットワーク型防犯カメラ設置工事 2,288 千円

黒笹駅施設内における犯罪を抑止するため、防犯カメラのネットワーク化工事を行います。

みよし市安全安心キャラクター
「みよ獅子ちゃん」

基本目標4
魅力と活力があふれるまち

1　工業のさらなる成長を支えよう

32 拡充 中小企業補助事業 【産　業　課】

・信用保証料補助　40,839 千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内中小企業を応援するため、信用保証料について、補助率：信用保証料の 100%、限度額：１年度あたり 100 万円を補助します。

33 新規 企業立地推進事業 【産　業　課】

・工業団地実施設計作成業務委託（明知町八和田山地区）　1,500 千円

明知町八和田山地区における実施方策の検討、事業主体の検討、事業計画の作成をします。

2　まちのにぎわいや魅力を生み出そう 重点

34 拡充 観光協会補助事業 【産　業　課】

・三好池まつり事業（花火打上台船補修工事）　10,000 千円

三好池まつりにて平成２年から花火の打上を始めましたが、打上花火台として使用している台船（30m×10m）が、経年劣化により床板材等が著しく腐食しているため修繕を行います。

35 新規 地区拠点施設整備事業 【協働推進課】

・（仮称）みなよし地区拠点施設建設工事設計業務委託　26,500 千円

「みよし市地区拠点施設整備基本構想」に基づき、行政区の枠を越えた地区拠点施設を、計画的に整備することとし、みなよし地域の地区拠点施設の整備に向けた設計を実施します。

3　地域の農業と多面的機能を持つ農地を守り、次代につなげよう

36 新規 農業経営基盤強化事業 【産　業　課】

・人・農地プラン整備業務委託　1,540 千円

令和２年度に行った人・農地プランの実質化の結果及びこれに基づく担い手農家への農地の集積・集約等の活動の進行状況の把握を正確に行うため、地図情報システムと連動するデータの整備及び機器の保守整備を行います。

37 新規 地場産業振興事業 【産　業　課】

・農業振興事業補助金　45,228 千円

担い手農家及び農業団体等の農業経営の効率化や規模拡大を図るための施設整備や機械導入等に対し補助金を交付します。

38 拡充 県営土地改良事業負担金事業 【産　業　課】

・県営水環境整備事業（愛知用水三好2期地区）負担金　20,000 千円

愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽、修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備します。

39 新規 土地改良補助事業 【産　業　課】

・土地改良事業（打越地区、明知上地区）　1,300 千円

農業施設整備を補助することで、農家負担の軽減と農業生産性の向上と農業経営の合理化を図ります。

基本目標5
自然環境を守り未来へつなぐまち

1　緑を守り育て、まちを美しくしよう

40　継　続　都市公園整備事業　【公園緑地課】

・三好公園整備（三好公園用地買戻し）　29,090 千円

令和２年度に休憩エリアとして東公園の整備が完了し、令和３年度は、新たなエリアとして三好池カヌーセンターの南において園路、駐車場、遊具などの整備に向けて用地取得を行います。

41　継　続　家庭ごみ計画収集事業　【環　境　課】

・災害廃棄物処理計画策定及びごみ処理基本計画中間見直し策定業務委託　3,443 千円

災害廃棄物処理計画策定及びごみ処理基本計画の中間見直しを行います。

2　環境にやさしいまちにしよう　重点

42　新　規　環境政策事業　【環　境　課】

・(仮)カーボンゼロ都市再生可能エネルギー等賦存量等調査事業　2,200 千円

令和元年 12 月のゼロカーボンシティ宣言を受け、地域特性を踏まえた脱炭素・低炭素エネルギーを調査し、温室効果ガス排出削減効果を算出します。

43　継　続　エコエネルギー促進事業　【環　境　課】

・エコエネルギー促進事業　45,000 千円

住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び低公害車の購入者に対して、設置及び購入に要する費用の一部を補助することにより、エネルギーの地産地消に対する意識の高揚を図るとともに、地球温暖化防止の促進を図ります。

基本目標6
快適で暮らしやすいまち

1　生活の基盤が整ったまちをつくろう

44　新　規　都市計画決定事務　【都市計画課】

・都市計画決定図書作成業務委託（福谷広久伝地区）　4,500 千円

三好ケ丘駅の北側に位置する福谷広久伝地区について、市街化区域編入に向けて、国及び県との協議に必要となる調書や図面の作成を行います。

2　便利で快適な住環境をつくろう　重点

45　拡　充　公共交通推進事業　【企画政策課】

・さんさんバス路線等再編　98,971 千円

長大路線の解消を図り、市役所周辺から三好ケ丘駅、豊田厚生病院を結ぶ速達性を持たせた路線を新設します。また、再編に関連する車両購入等を行い、令和４年度春頃の路線等再編に向けて準備を進めます。

46　継　続　交通安全施設整備事業　【道路河川課】

・歩道築造工事（市道山ノ間小林線、上ヶ池東谷線、明知福田線）　127,500 千円

歩行者の安全な通行を確保するため、歩道の整備を行います。

47　継　続　都市計画道路整備事業　【道路河川課】

・街路新設改良工事（都市計画道路平池天王台線、東郷三好線、蜂ヶ池線）　181,650 千円

幹線道路網による都市機能の向上を目指すため、都市計画決定された都市計画道路の整備を行います。

48　継　続　地区計画区域内施設整備事業　【道路河川課】

・地区計画区域内施設整備事業　254,345 千円

地区計画決定された三好中島地区計画区域内の水害対策や住環境の向上を図るため、２号調整池の整備を令和３・４年度で行います。また、26 号道路は令和３年度で整備を行います。

3　多様な世代の定住・移住を促進しよう

49 継 続　就労支援雇用安定事業　【産　業　課】

・就労支援センター「ジョブサポートみよし」の運営　12,619 千円

国、愛知県等と協力し雇用の確保と改善、働く人たちの安全で安心して働ける環境づくり、少子・高齢化等が進行する中での多様な働き方の実現を支援します。

まちづくりの進め方

1　市民が参画し、ともに支え合う協働のまちづくり

50 新 規　協働によるまちづくり推進事業　【協 働 推 進 課】

・地域活動コーディネーター養成研修開催業務委託　130 千円

行政区及び地区コミュニティ推進協議会等が行う地域活動を推進する上で、当事者間のニーズを繋ぐ役割を果たす上で重要なコーディネーターの人材育成を図るため、地域活動コーディネーターの候補者となり得る市民や市の協働事業を実施する所管課職員を対象に研修事業を実施します。

2　透明性の高い開かれた市政

51 拡 充　市勢要覧製作事業　【広 報 情 報 課】

・市勢要覧製作業務委託　3,223 千円

本冊版とダイジェスト版、ガイドマップを作成します。内容については、これまでの市政の取り組みを紹介する内容から、市の魅力発信を中心とする内容に変更します。

3　効果的効率的で安定した行財政運営

52 新 規　計画行政推進事務　【企 画 政 策 課】

・SDGs PR資料印刷　99 千円

SDGs の認知度を高めるために、SDGs 資料を作成し、公共施設等に設置することで本市の SDGs の取組について市内外に PR をします。

53 新 規　ICT推進事業　【広 報 情 報 課】

・ウェブ会議システム整備事業　51 千円

インターネット回線によるウェブ会議を主催するためのアカウント(権利)を取得します。

54 新 規　市制施行 10 周年記念式典実施事業　【総　務　課】

・市制施行 10 周年記念式典　3,611 千円

令和２年に市制施行 10 周年の節目の年を迎え、この記念すべき節目を市民の皆様とともに慶び、今日の本市の礎を築いていただいた先人・先輩に感謝するとともに本市の益々の発展に寄与することを目的とし、市制施行 10 周年記念式典を開催します。

55 拡 充　公用車･バス管理事業　【総　務　課】

・公用車購入　8,720 千円

公用車４台を更新し、うち１台に超小型電気自動車を導入します。

56 新 規　職員任用事務　【人　事　課】

・動画面接の実施　440 千円

市が事前に設定した質問項目について、受験者の録画した動画により選考を実施する動画面接を導入します。

57 新 規　市税収納管理事務　【納　税　課】

・スマートフォン決済アプリ導入事業　83 千円

コンビニ納付用バーコードを利用したスマートフォン決済アプリを導入することにより、市税の納税手段を拡充し、納税者の利便性を高め、収納率の向上を図ります。

58 新 規　相談事業　【市　民　課】

・特設相談（税務･法律）事務　99 千円

毎月開催している各種相談に加えて特設相談業務を実施し、税務相談２回、法律相談２回の合計４回を実施します。

59 新 規　会計事務　【会　計　課】

・歳入システム改修事業　3,285 千円

現在電子データによる口座振替を実施している種目の中に、新たに３種目(し尿汲取り手数料、やすらぎ霊園管理料、訪問看護利用料)を追加するために、歳入システムの改修を行います。

みよし市では、持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）と事業の関連付けを行い、ＳＤＧｓの実現に向けた取組を進めることとし、ＳＤＧｓのアイコンを表記しています。

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費

事業名	家庭児童相談・虐待防止事業
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
	子育て支援

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
13,471 千円	2,532 千円	10,939 千円	432.0 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	6,074 千円	170 千円	0 千円	0 千円	165 千円	0 千円	7,062 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童虐待の防止及び早期発見等、迅速かつ適切な支援を図るため、生後4か月の赤ちゃんがいる世帯の訪問の実施と、随時電話相談及び面接の対応を行います。要支援家庭を早期に把握及び介入することにより、育児の孤立化を防ぐとともに、児童の健全な育成の支援を行います。

要保護児童対策地域協議会で関係機関と連携を図るとともに、養育上支援を特に必要とする家庭に対し、養育支援訪問事業を実施します。また、女性相談との連携により、一体的及び多角的な支援を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	女性相談員謝礼	450千円	
委託料	児童虐待・DV相談システム改修業務委託及び保守料	11,809千円	新規
	養育支援訪問業務委託	274千円	
扶助費	短期支援施設入所費	405千円	

新規予算の説明

1 事業名

児童虐待・DV相談システム導入事業

2 概要

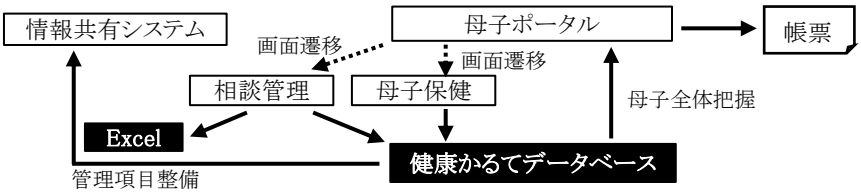
健康推進課が運用するシステムのデータベースを共有し、関係機関との連携に必要な個人特定や管理履歴検索を迅速に行い、児童虐待の早期発見及び対応を行う仕組みを構築します。また、児童虐待・DV相談対応機能を追加するシステム改修を行うとともに、国の情報共有システムとの連携を行うことにより、児童相談所への事案送致や他自治体へのケース移管など、円滑な支援の引継ぎを実施します。

3 必要とする背景と経緯

相談対応件数が増加する中、相談記録や個人情報を適切に管理するとともに、事案対応時に迅速な個人特定と過去の介入状況を把握する必要があります。また、国から令和4年度までに「市町村子ども家庭総合支援拠点」の設置を示されており、母子保健事業と連携した総合的な支援体制を構築する必要があります。

4 その他

(概要図等)



作成課【子育て健康部　子育て支援課】	事務事業番号	110101

家庭児童相談・虐待防止事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費

事業名	保育園整備事業
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
	子育て支援

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
239,060 千円	61,974 千円	177,086 千円	285.7 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	716 千円	2,750 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20,000 千円	215,594 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

保育園の老朽化に伴う修繕や計画的な備品の買い替えを行い、安全で安心して過ごせる保育環境を整備します。また、なかよし保育園の民間移管に伴う園舎増築工事を行います。

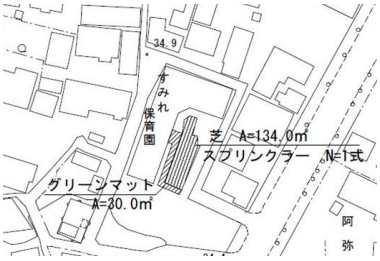
(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
修繕費	遊具修繕費	1,785千円	
	緊急修繕費	4,900千円	
委託料	打越保育園外壁改修工事設計業務委託	2,500千円	新規
	なかよし保育園増築工事監理業務委託	3,000千円	新規
	明知保育園外壁改修工事監理業務委託	1,800千円	新規
工事請負費	なかよし保育園増築工事	186,000千円	新規
	明知保育園外壁改修工事	23,000千円	新規
	すみれ保育園園庭芝張工事	3,880千円	新規
備品購入費	物置、洗濯機、避難車、平均台、オゾン発生器ほか	3,357千円	

新規予算の説明

1 事業名

すみれ保育園園庭芝張工事



2 概要

すみれ保育園の園庭に、芝張工事を行います。

3 必要とする背景と経緯

すみれ保育園の園庭は、雨が降ると園庭の砂が流れ、側溝に砂が蓄積してしまうため、芝生を張り、砂が流れないようにする必要があります。

4 その他

門から下駄箱までゴムチップクッションマット(グリーンマット)を敷き、雨天の登降園時に足元が濡れることを防ぎ、また、芝張工事中の通路を確保します。

作成課【子育て健康部 子育て支援課】	事務事業番号	110110

保育園整備事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費

事業名	保育園整備事業

新規予算の説明

1 事業名
打越保育園外壁改修工事設計業務委託

2 概要
打越保育園外壁改修工事を実施するにあたり、工事費用を算出するための設計業務委託を行います。

3 必要とする背景と経緯
施設の老朽化により、外壁の塗装剥がれやひび割れが発生しているため、みよし市保育園個別施設計画に基づき、計画的に整備を行います。

4 その他

新規予算の説明

1 事業名
明知保育園外壁改修工事

2 概要
明知保育園の外壁改修工事を行います。

3 必要とする背景と経緯
施設の老朽化により、外壁の塗装剥がれやひび割れが発生しているため、みよし市保育園個別施設計画に基づき、計画的に整備を行います。

4 その他

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費
事 業 名	保育園整備事業				

新規予算の説明

1 事業名

なかよし保育園増築工事

2 概要

令和4年度から、なかよし保育園を民間移管することに合わせて、待機児童対策として定員増を図るため、保育室等の増築工事を行います。

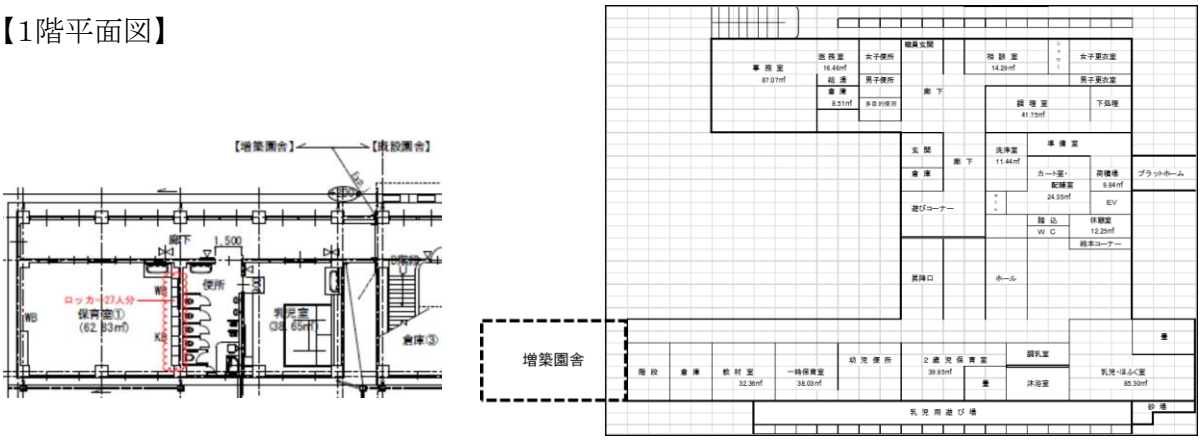
工事内容	保育室3室、乳児室1室、便所1箇所の増築、乳児用遊び場の改修、既存園舎の外壁補修
増築面積	鉄筋コンクリート造2階建て、延べ面積350㎡程度

3 必要とする背景と経緯

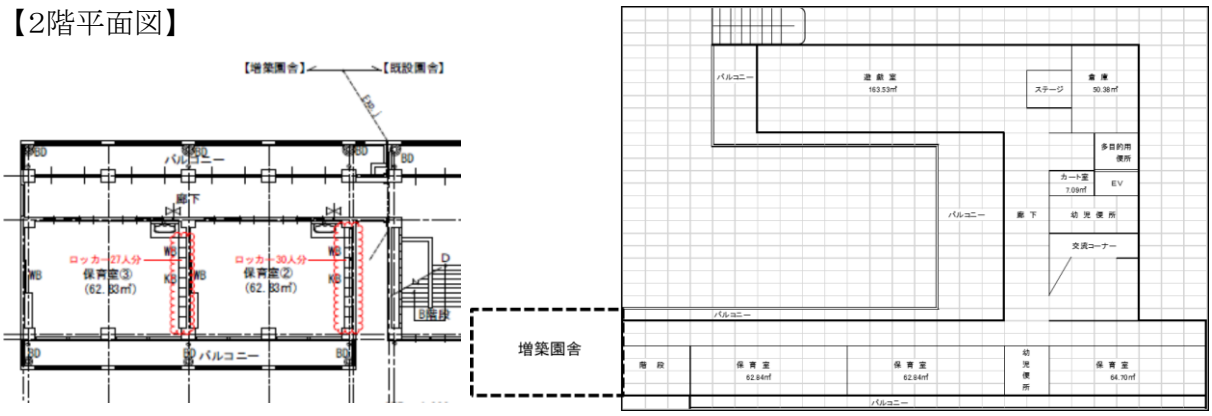
幼児教育・保育無償化に伴い保育園の運営の効率化を図り、休日保育や一時保育等の保育ニーズの多様化への対応を行うとともに、保育士不足解消のため、民間移管を行います。

4 その他

【1階平面図】



【2階平面図】



主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費

事業名	放課後児童健全育成事業
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
	地域で子育てを支える環境

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
180,852 千円	175,614 千円	5,238 千円	3.0 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	23,388 千円	23,388 千円	0 千円	0 千円	41,993 千円	648 千円	91,435 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

就労等の理由で昼間に保護者がいない家庭の小学1年生から6年生までの児童を対象に、保護者が帰宅するまでの間、遊びを中心とした生活の場所を提供するため、小学校の余裕教室等を利用して放課後児童クラブを開設します。また、民間児童クラブへ運営費の補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
光熱水費	電気料、水道料	2,341千円	
委託料	放課後児童クラブ運営(その1)業務委託	74,712千円	
	放課後児童クラブ運営(その2)業務委託	73,680千円	
	放課後児童クラブ運営(加配分)業務委託	6,211千円	
	放課後児童クラブ運営(夏季休業日)業務委託	7,011千円	
	放課後児童クラブ児童移送業務委託	1,890千円	新規
使用料	エアコンリース料等	1,241千円	
補助金	放課後児童健全育成事業運営費補助金 [交付先]クックバラ、クックバラみよし、エジソンハウス	7,557千円	

新規予算の説明

1 事業名

放課後児童クラブ児童移送事業

2 概要

公立の放課後児童クラブの待機児童対策のため、待機が発生している児童クラブの児童のうち小学1年生から4年生を対象として、定員に空きのある児童クラブへ移送して受入れを行います。

3 必要とする背景と経緯

児童数が最も多い北部児童クラブでは、平成29年度以降、毎年待機児童が発生しており、また、天王児童クラブにおいても児童数の増加に伴い、今後も継続して待機児童が発生する見込みです。そのため、待機児童が発生した児童クラブから定員に空きがあり受入れ可能な児童クラブへ下校時に児童を移送し、待機児童の解消を図ります。

作成課【子育て健康部　子育て支援課】	事務事業番号	110304

放課後児童健全育成事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費

事業名	予防接種事業
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
474,916 千円	250,486 千円	224,430 千円	89.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	226,944 千円	45 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	247,927 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の助成を行い、市民の健康を保持します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	定期予防接種業務委託	225,151千円	
	任意予防接種業務委託	4,204千円	
	臨時予防接種業務委託(新型コロナウイルス)	153,607千円	新規
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保業務委託	60,079千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

新型コロナウイルスワクチン接種事業

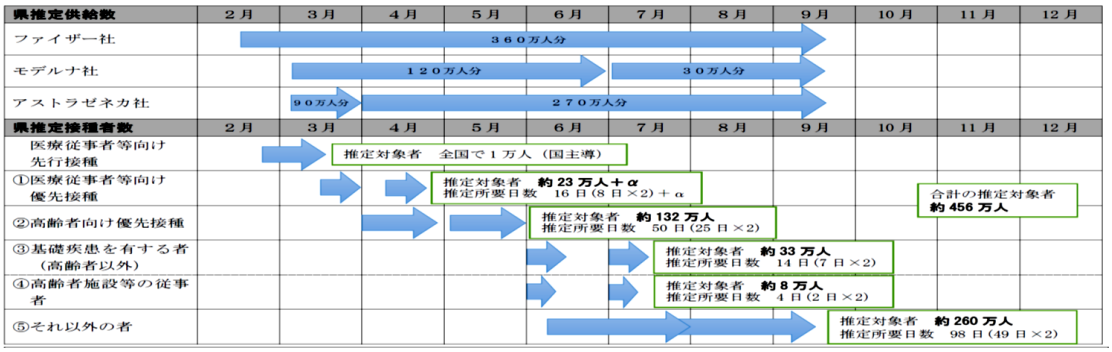
2 概要

令和2年12月9日、予防接種法及び検疫法の一部改正で、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について予防接種法の臨時接種に関する特例を設け、厚生労働大臣の指示のもと、都道府県の協力により市町村において予防接種を実施します。

3 必要とする背景と経緯

新型コロナウイルス感染症については、その発生以来、多くの患者が生じ、健康を損なうとともに、医療提供体制に大きな負荷を及ぼしているほか、国民全体が感染防止対策の徹底を求められるなど、国民生活に大きな影響を与えています。ワクチン接種により、生命・健康を損なうリスクの軽減や医療への負荷の軽減、更には社会経済の安定につながることが期待されます。

新型コロナウイルスワクチンの接種シミュレーション



作成課【子育て健康部 健康推進課】	事務事業番号	110113

予防接種事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	04 現職教育費

事業名	現職教育事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
42,869 千円	33,466 千円	9,403 千円	28.1 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	42,869 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

新規採用教職員から校長等管理職まで、それぞれの職務職責に必要とされる能力開発を行うための研修の実施、研究事業への支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	教員研修事業講師謝礼	950千円	
	研究委嘱研究発表事業講師謝礼	480千円	
委託料	初期日本語教室運営業務委託	23,901千円	
	小中学校教科研究事業委託	6,080千円	
	小中学校国際交流事業研究事業委託	255千円	
	ICT支援員配置事業委託	8,448千円	
	プレスクール運営業務委託事業	786千円	拡充

拡充予算の説明

1 事業名

プレスクール運営業務委託事業

2 概要

・小学校に就学予定の外国人の子どもに対し、学校生活に必要な初期の日本語と小学校に慣れるように学校のルールや活動について学ばせます。

3 必要とする背景と経緯

・小学校において、言葉の問題から生じる外国籍の子どものトラブルや保護者への対応に苦慮する学校負担を和らげることにもつながるため、早期適応プログラム(プレスクール事業)を実施します。

4 その他

・実施期間:令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

・実施場所:おかよし交流センター、三好丘小学校

・対象者:市内在住の就学前の子どもとその保護者(20組程度)

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120109

現職教育事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費

事業名	小学校管理事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
132,951 千円	102,762 千円	30,189 千円	29.4 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	132,951 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

小学校施設の整備と維持管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	消火器、消火栓ホース	30千円	新規
修繕費	学校施設修繕、管理用備品修繕	12,500千円	
	市内小学校遊具等修繕	515千円	新規
通信運搬費	学校LAN回線使用料	4,184千円	
委託料	小学校施設総合維持管理業務委託	22,943千円	
	小学校体育用具等保守点検業務委託	1,375千円	
	4小学校体育館メンテナンス剤塗布等業務委託	600千円	
	北部小学校　職員用トイレ増築工事設計業務委託	3,600千円	新規
	天王小学校　普通教室棟建設工事設計業務委託	16,000千円	新規
	天王小学校　職員室増築工事設計業務委託	5,900千円	新規
	三好丘小学校　職員室空調機取替工事設計業務委託	700千円	新規
賃借料	学校用地賃借料	10,400千円	
	小学校コピー機利用料	3,840千円	
	学校ネットワークシステム機器使用料	27,415千円	
工事請負費	小学校営繕工事	4,000千円	
	天王小学校　駐車場整備工事	6,000千円	新規
	三好丘小学校　職員室空調機取替工事	7,000千円	新規
備品購入費	校務用パソコン購入(2台×8校)	2,869千円	

新規予算の説明

1 事業名

(1)北部小学校改修事業

(2)天王小学校改修事業

(3)三好丘小学校改修事業

2 概要

(1)令和4年度実施予定の職員用トイレ増築工事のための設計を実施します。

(2)令和4年度実施予定の普通教室棟建設と職員室増築の設計を実施します。また、駐車場拡張工事を実施します。

(3)職員室の空調機取替工事を実施します。

作成課【教育部　教育行政課】	事務事業番号	120114

小学校管理事業におけるSDGsの取り組み

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費

事 業 名	小学校管理事業

3 必要とする背景と経緯

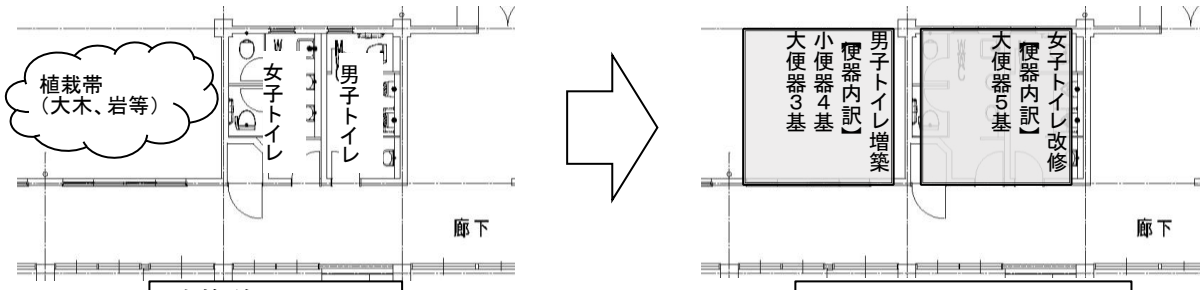
(1)利用人数に対してトイレの便器数が不足しており、職員用トイレの増築が必要です。令和3年度は、工事発注のための準備業務として設計を実施します。

(2)児童数と教職員数が増加傾向にあり、教職員の事務スペース確保のため職員室の増築と、4教室を新たに設けるため校舎棟の新設が必要です。令和3年度は、工事発注のための準備業務として設計を実施します。また、駐車場は現状で既に余裕スペースが無く、今後、教職員の人数が増えればさらに駐車スペースが必要となるため駐車場の拡張が必要です。

(3)経年劣化により機器に不具合が生じ、部品製造が終了しているため、機器全体の取替が必要です。

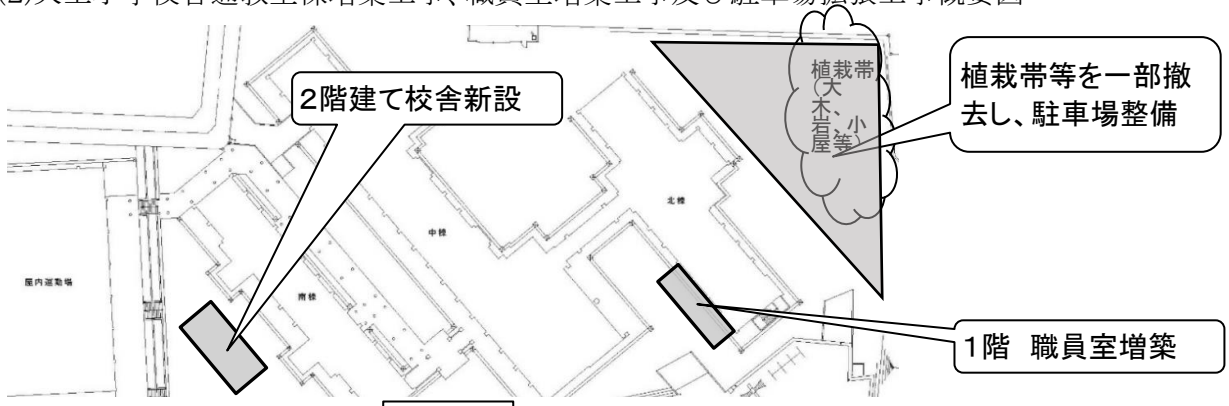
4 その他(概要図等)

(1)北部小学校職員用トイレ増築工事概要図



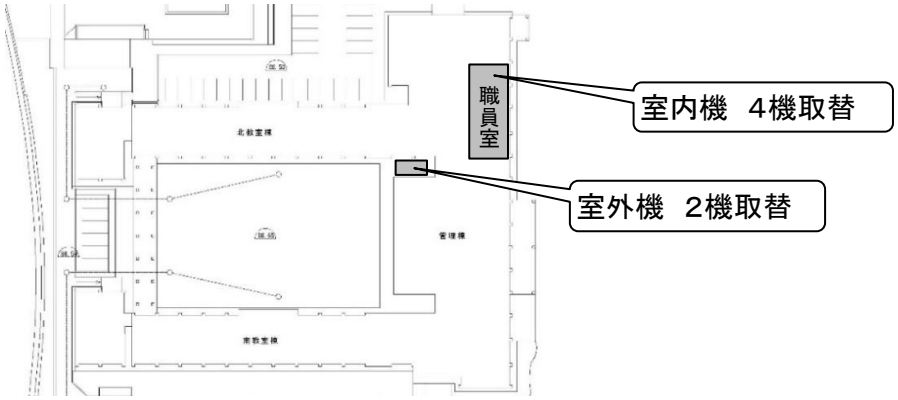
改修前 平面図　　改修後 平面図 (案)

(2)天王小学校普通教室棟増築工事、職員室増築工事及び駐車場拡張工事概要図



配置図

(3)三好丘小学校空調機取替工事概要図



配置図

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費

事業名	小学校運営事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
113,137 千円	84,818 千円	28,319 千円	33.4 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	11 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,058 千円	111,068 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

義務教育施設として小学校を管理運営していくのに必要となる維持管理及び消耗品等の経費が必要です。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	事務用品費、用紙費等	18,596千円	
光熱水費	燃料費、電気代、ガス代、水道代	52,434千円	
通信運搬費	電話通話料	2,850千円	
委託料	産業廃棄物等収集運搬処理業務委託	2,000千円	
	スクール・サポート・スタッフ配置事業	24,112千円	新規
使用料	デジタル印刷機賃貸借	2,482千円	
	テレビ受信料、車借上料	751千円	
	マットモップ等使用料	150千円	

新規予算の説明

1 事業名

スクール・サポート・スタッフ配置事業

2 概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校内の消毒業務等を行うスタッフを各学校に1名配置します。

3 必要とする背景と経緯

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来児童による清掃が実施できなくなったため、外部に委託することとなりました。

スクールサポートスタッフによる小学校のトイレ除菌・清掃

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120116

小学校運営事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費

事業名	中学校運営事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
63,134 千円	47,260 千円	15,874 千円	33.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	267 千円	392 千円	62,475 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

義務教育施設として中学校を管理運営していくのに必要となる維持管理及び消耗品等の経費が必要です。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	事務用品費、用紙費等	12,762千円	
光熱水費	燃料費、電気代、ガス代、水道代	26,681千円	
通信運搬費	電話通話料	1,850千円	
委託料	産業廃棄物等収集運搬処理業務委託	1,500千円	
	スクール・サポート・スタッフ配置事業	12,056千円	新規
使用料	デジタル印刷機賃貸借	1,107千円	
	テレビ受信料、車借上料	400千円	
	マットモップ等使用料	83千円	

新規予算の説明

1 事業名

スクール・サポート・スタッフ配置事業

2 概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校内の消毒業務を行うスタッフを各学校に1名配置します。

3 必要とする背景と経緯

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来生徒による清掃が実施できなくなったため、外部に委託することとなりました。

スクールサポートスタッフによる中学校のトイレ除菌・清掃

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120129

中学校運営事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費

事業名	小学校コンピュータ整備事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
91,306 千円	48,803 千円	42,503 千円	87.1 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	50,000 千円	41,306 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

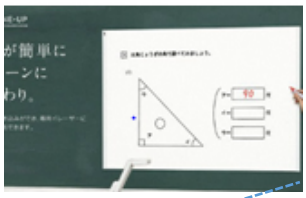
市内8小学校の教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
修繕費	タブレット修繕費	766千円	新規
委託料	教育用コンピュータ機器保守業務委託	517千円	
	タブレット用ヘルプデスク業務委託	1,320千円	新規
	タブレット設定業務委託	110千円	新規
使用料	教育用コンピュータ機器等賃借料(8小学校)	33,847千円	
	タブレット、大型提示装置賃借料(8小学校)	53,315千円	
備品購入費	タブレット用充電キャビネット	984千円	新規
補償金	授業目的公衆送信補償金	447千円	新規

2 その他(概要図等)

タブレット(ケース一体型キーボード付き)
※高学年、中学生用



ICTカート

タブレット(ハードケース、キーボード付き)
※低学年用

電子黒板

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120119

小学校コンピュータ整備事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費

事 業 名	中学校コンピュータ整備事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
50,104 千円	25,124 千円	24,980 千円	99.4 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20,000 千円	30,104 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市内4中学校の教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の整備を行います。

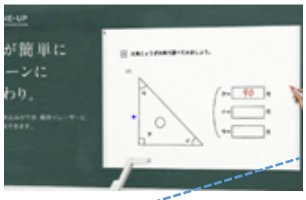
(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
修繕費	タブレット修繕費	383千円	新規
委託料	教育用コンピュータ機器保守業務委託	259千円	
	タブレット用ヘルプデスク業務委託	660千円	新規
	タブレット設定業務委託	110千円	新規
使用料	教育用コンピュータ機器等賃借料(3中学校)	21,731千円	
	タブレット、大型提示装置賃借料(3中学校)	25,948千円	
備品購入費	タブレット用充電キャビネット	656千円	新規
補償金	授業目的公衆送信補償金	357千円	新規

2 その他(概要図等)

タブレット(ケース一体型キーボード付き)
※高学年、中学生用

電子黒板



ICTカート

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120133

中学校コンピュータ整備事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	03 学校建設費

事業名	小学校施設整備事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
29,136 千円	17,170 千円	11,966 千円	69.7 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	29,136 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

老朽化した学校の施設、設備を大規模に改修することで施設の長寿命化を図ります。三吉小学校大規模改修(2期)工事では、管理棟(増築含む)、渡り廊下、普通教室棟(トイレ)、グラウンドを対象に改修します。(大規模改修(2期)工事費、工事監理業務委託費は国の補正予算に対応するため令和2年度3月補正にて予算計上します。)

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	事務机用椅子、展示スタンド等(2期)	2,078千円	新規
委託料	備品移転業務委託(2期)	2,300千円	新規
	三吉小学校大規模改修(3期)工事設計業務委託	16,000千円	新規
工事請負費	電話・LAN配線等移設工事(2期)	2,000千円	新規
備品購入費	事務机、ホワイトボード等(2期)	6,358千円	新規

2 その他(概要図等)

事業の年次計画

年度	実施設計・工事監理	改修工事
平成30年度	実施設計(屋内運動場・プール・外構の一部)	
令和元年度	実施設計(管理棟・渡り廊下・普通教室棟(トイレ)・グラウンド) 工事監理(屋内運動場・プール・外構の一部)	屋内運動場・プール・外構の一部
令和2年度	実施設計(管理棟増築・2期改修内容見直し)	
令和3年度	実施設計(普通教室棟(トイレ以外)・外構の残り) 工事監理(管理棟(増築含む)・渡り廊下・普通教室棟(トイレ)・グラウンド)	管理棟(増築含む)・渡り廊下・普通教室棟(トイレ)・グラウンド
令和4年度	工事監理(普通教室棟(トイレ以外)・外構の残り)	普通教室棟(トイレ以外)・外構の残り

新規予算の説明

1 事業名

三吉小学校大規模改修事業

2 概要

大規模改修工事に伴い、職員室の仮移転、備品と消耗品の移動と更新を実施します。また、令和4年度実施予定の三吉小学校大規模改修(3期)工事の設計を実施します。

3 必要とする背景と経緯

大規模改修工事を実施する際の付随業務・費用のため必要です。

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120124

小学校施設整備事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費

事業名	中学校管理事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
44,689 千円	54,843 千円	△10,154 千円	△18.5 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	44,689 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

中学校施設の整備と維持管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	消火器、消火栓ホース	7千円	新規
修繕費	学校施設修繕、管理用備品修繕	6,200千円	
通信運搬費	学校LAN回線使用料	2,186千円	
委託料	中学校施設総合維持管理業務委託	12,016千円	
	中学校体育用具等保守点検業務委託	429千円	
	2中学校体育施設メンテナンス剤塗布等業務委託	600千円	
	高濃度PCB廃棄物運搬業務委託	300千円	新規
	北中学校　駐輪場整備工事設計業務委託	1,700千円	新規
賃借料	中学校コピー機利用料	1,920千円	
	学校ネットワークシステム機器使用料	13,708千円	
工事請負費	中学校営繕工事	2,000千円	
備品購入費	校務用パソコン購入(10台)	1,793千円	

新規予算の説明

1 事業名

(1)北中学校改修事業

(2)高濃度PCB廃棄物運搬業務委託

2 概要

(1)駐輪場整備工事のための設計を実施します。

(2)高濃度PCB製品を廃棄します。

3 必要とする背景と経緯

(1)生徒数が増加傾向にあり、現在の駐輪場では今後充分な駐輪台数が確保できないため、駐輪場の増設が必要です。令和3年度は、工事発注のための準備業務として設計を実施します。

(2)令和元年度の調査の結果、三好中にある安定器の一つが高濃度PCB製品であることが判明しました。これは国の規定で廃棄期限があるものであり、期限を超すと罰則があることから、廃棄の必要があるため、廃棄や運搬等も含めた業務委託を実施します。

作成課【教育部　教育行政課】	事務事業番号	120127

中学校管理事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費

事業名	中学校施設整備事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
21,800 千円	0 千円	21,800 千円	皆増	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	21,800 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

南中学校大規模改修(1期)工事では、管理棟、特別教室棟(トイレ)、渡り廊下を対象に改修し、老朽化した施設の長寿命化を図ります。また、市内4中学校屋内運動場空調機設置工事では、安心して学ぶことができる環境の確保と災害発生時に避難者の安全を守るため、全ての中学校の屋内運動場に空調機を設置します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	南中学校大規模改修工事(1期)工事設計業務委託	16,000千円	新規
	市内4中学校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託	5,800千円	新規

2 その他(概要図等)

事業の年次計画

(南中学校大規模改修事業)

年度	実施設計・工事監理	改修工事
令和3年度	実施設計(管理棟・特別教室棟(トイレ)・EV棟増築・渡り廊下)	
令和4年度	実施設計(特別教室棟(トイレ以外)・技術科棟・屋内運動場) 工事監理(管理棟・EV棟増築・渡り廊下)	管理棟・EV棟増築・渡り廊下
令和5年度	実施設計(武道場・プール・弓道場・外構) 工事監理(特別教室棟(トイレ以外)・技術科棟・屋内運動場)	特別教室棟(トイレ以外)・技術科棟・屋内運動場
令和6年度	工事監理(武道場・プール・弓道場・外構)	武道場・プール・弓道場・外構

(市内4中学校屋内運動場空調機設置事業)

年度	実施設計	改修工事
令和3年度	市内全4中学校の体育館 (三好中学校、北中学校、南中学校、三好丘中学校)	
令和4年度		市内全4中学校の体育館 (三好中学校、北中学校、南中学校、三好丘中学校)

新規予算の説明

1 事業名

南中学校大規模改修事業、市内4中学校屋内運動場空調機設置事業

2 概要

令和4年度実施予定の南中学校大規模改修(1期)工事及び市内4中学校屋内運動場空調機設置工事の設計を実施します。

3 必要とする背景と経緯

工事発注の準備業務として必要です。

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120139

中学校施設整備事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費

事業名	カリヨンハウス管理運営事業
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう
	生涯学習

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
24,954 千円	22,393 千円	2,561 千円	11.4 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,805 千円	22,149 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

三好ケ丘駅前の活性化及びにぎわいを創出し、市民・NPO・大学・企業などの公益的な活動や市民相互の交流の拠点とし、カリヨンハウス設置条例に基づき「カリヨンハウス」を管理運営します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	施設維持管理業務委託	3,701千円	
	にぎわいプラザ窓口受付等管理業務委託	8,020千円	
	カリヨンハウス警備業務委託	86千円	新規
	機械警備業務委託	119千円	
	日常清掃業務委託	3,822千円	
	カリヨンハウス2階改修工事設計業務委託	2,614千円	新規
備品購入費	地震速報端末拡張ユニット	146千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

カリヨンハウス2階改修工事設計業務委託

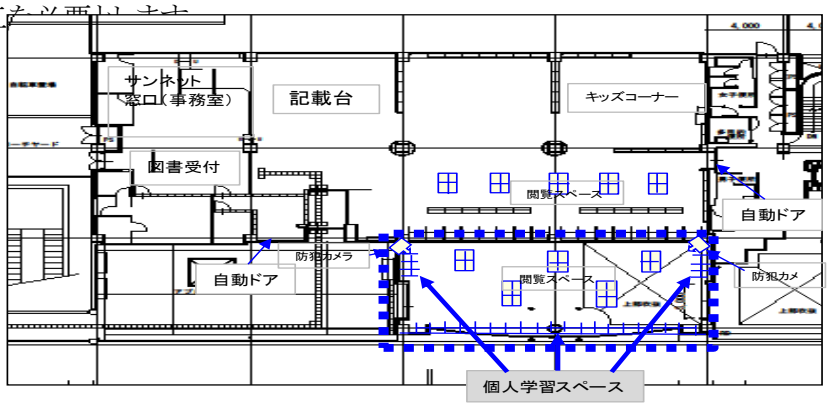
2 概要

図書コーナーを拡張する工事施工の設計業務を委託します。

3 必要とする背景と経緯

カリヨンハウステナント部におけるコンビニ撤去による用途廃止に伴い、利活用の検討を行ってきた結果、図書の閲覧や学習空間をさらに使いやすくし、一部をテレワークスペースとしても活用できるように図書コーナーを拡張する工事施工を必要とします。

4 その他(概要図等)



作成課【市民協働部 市民課】	事務事業番号	130102

カリヨンハウス管理運営事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	09 生涯学習推進費

事業名	みよし悠学カレッジ講座運営事業
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう
	生涯学習

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
22,408 千円	19,827 千円	2,581 千円	13.0 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,694 千円	13,714 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

生涯学習推進基本計画に基づき、多様化する住民のニーズや社会情勢の変化に対応した生涯学習講座を、公開講座、生活創造、国際理解、情報・通信講座の分野において、図書館学習交流プラザ「サンライブ」を拠点に開催します。

また、平成24年度に改訂された生涯学習推進基本計画が10年間の計画であるため、令和4年3月に新たな計画を策定します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	みよし悠学カレッジ事業推進会議委員報酬	112千円	
	生涯学習推進基本計画策定委員報酬	504千円	新規
報償費	講師謝礼	8,854千円	
消耗品費	講座テキスト代、教材費等	2,896千円	
印刷製本費	講座募集チラシ印刷代	357千円	
	生涯学習推進基本計画印刷代	527千円	新規
委託料	講師派遣業務委託	2,415千円	
	生涯学習推進基本計画策定業務委託	5,223千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

生涯学習推進基本計画策定業務

2 概要

令和3年度に業者と委託契約し、生涯学習推進基本計画を策定します。

生涯学習推進基本計画策定委員会を開催し、市民2,000人を対象に生涯学習に関するアンケート調査を行います。

3 必要とする背景と経緯

現在の生涯学習推進基本計画(改訂版)が、計画期間である10年を経過するため、令和3年度中に新たな計画を策定します。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130111

みよし悠学カレッジ講座運営事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費

事業名	サンアート維持管理事業
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう
	文化・芸術

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
1,754,251 千円	1,135,442 千円	618,809 千円	54.5 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	600,000 千円	48 千円	0 千円	606,500 千円	547,703 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の文化・芸術活動の拠点である文化センターサンアートを指定管理者のもと、適正な維持管理を行います。また、サンアートは、平成5年の開館から25年以上が経過し、老朽化が目立ってきたため、平成27年度から計画的に大規模改修事業を開始しました。令和3年度は令和2年度から引き続きサンアート大規模改修工事(継続事業)を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
手数料	ピアノ保管・移動費、オーバーホール作業手数料	7,860千円	新規
委託料	勤労文化会館・ふるさと会館指定管理業務委託	83,080千円	
	リニューアルオープン記念絵画制作委託	3,300千円	新規
	サンアート大規模改修工事監理業務委託【継続費】	10,600千円	
工事請負費	サンアート大規模改修工事【継続費】	1,617,684千円	
	サンアートWi-Fi導入工事	693千円	新規
	サンアート光電話導入工事	26千円	新規
備品購入費	リニューアルオープン備品購入費	29,610千円	新規

2 その他(概要図等)

サンアート大規模改修工事【継続工事等】

工期:令和2年5月15日 ～ 令和3年10月20日

内容:令和2年度からの継続事業として引き続き実施するサンアート大規模改修工事について、床・客席・天井、舞台機構、電気・機械設備、外構等改修工事の仕上・設置・試験調整等。

新規予算の説明

1 事業名

リニューアルオープン関連事業(サンアート・ふるさと会館)

2 概要

(1)工事期間中に倉庫保管中のピアノの移動及びオーバーホール

(2)サンアートリニューアルオープン記念絵画の制作委託

(3)新規備品の購入及び電話機器等の更新

3 必要とする背景と経緯

(1)サンアート大規模改修に伴い、引き続きピアノを適切な環境で保管し、工事完了後にサンアートピアノ庫へ移動します。また、それに併せて各ピアノのオーバーホールを行います。

(2)サンアートリニューアルオープンにあたり、記念絵画の制作を委託します。

(3)サンアート大規模改修に伴い新たに必要となる備品(椅子・テーブル・電化製品等)を購入します。また、開館以来長期間にわたり全面的な整備・更新を実施していない電話機器等を更新します。

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	130217

サンアート維持管理事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 歴史民俗資料館費

事業名	資料館施設管理事業
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう
	文化・芸術

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
7,263 千円	14,925 千円	△7,662 千円	△51.3 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3 千円	7,260 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

利用者が、地域の歴史、伝統、文化に関する学習及び調査研究を安全かつ快適に実施できるよう、資料館を適正に維持管理します。また、市民共有の財産である館蔵資料を災害や盗難などによる被害から守り、後世に残すため、資料館及び収蔵庫を適正に維持管理します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	資料館あり方検討会委員報酬	280千円	新規
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	1,926千円	
委託料	本館空調設備保守点検業務委託	262千円	
	本館いす式階段昇降機保守点検業務委託	115千円	新規
	本館清掃業務委託	454千円	
	本館警備業務委託	528千円	
	本館受付派遣業務委託	582千円	
	収蔵庫警備業務委託	258千円	
使用料	本館複写機リース料	198千円	
工事請負費	おむつ交換台設置工事	495千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

資料館施設管理事業

2 概要

(1)今後の資料館のあり方について、有識者などを交えて検討していきます。

(2)令和2年度に設置したいす式階段昇降機の保守点検を実施します。

(3)本館多目的トイレにおむつ交換台を設置します。

3 必要とする背景と経緯

(1)収蔵庫などのスペース不足や経年劣化による修繕費の増加などの課題を抱えており、資料館の今後の方向性を検討し、決定する必要があるため、資料館のあり方を議論してもらいます。

(2)設置したいす式階段昇降機を安全に維持管理するため、法定検査を実施します。

(3)来館者の利便性の向上のため、子育て世代から要望のあったおむつ交換台を設置します。

作成課【教育部 教育行政課(歴史民俗資料館)】	事務事業番号	130212

資料館施設管理事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費

事業名	生活困窮者自立支援事業
施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	地域福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
29,621 千円	16,307 千円	13,314 千円	81.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	20,372 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	9,249 千円

1 事業内容

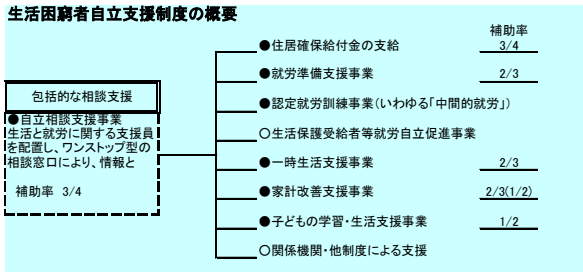
(1) 事業の概要

生活保護に至る前の段階の自立支援策を実施し、生活困窮者に対する生活困窮状態からの脱却を図るための総合的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	生活困窮者自立相談支援事業委託	13,060千円	
	生活困窮者就労準備支援事業委託	4,180千円	
	子どもの学習・生活支援事業委託	2,310千円	新規
賃借料	くらし・はたらく相談センター事務用複合機賃借料	162千円	
扶助費	住居確保給付金	7,776千円	
	一時生活支援事業	1,302千円	

2 その他(概要図等)



くらし・はたらく相談センター

新規予算の説明

1 事業名

子どもの学習・生活支援事業委託

2 概要

生活困窮者世帯等の子どもの学習習慣の定着、学力向上及び日常生活習慣の形成を目的に学習支援事業を実施します。

3 必要とする背景と経緯

社会的な問題として、貧困の連鎖を断ち切るための施策が必要とされています。みよし市においては、長期休みには、みよし未来塾が実施されていますが、通常時の学習支援施策がないため、実施が急務です。

家庭環境に問題がある子どもの居場所づくり、日常生活習慣の形成の場が求められています。また、生活面、進路面について、学校以外にも相談できる相手を増やすことが求められています。

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210105

生活困窮者自立支援事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障がい者福祉費

事業名	障がい者自立支援事業
施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	障がい者福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
889,336 千円	844,745 千円	44,591 千円	5.3 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	411,603 千円	205,982 千円	0 千円	0 千円	0 千円	57 千円	271,694 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

障がい福祉サービス利用希望者に対し、適正な給付を行います。障がい福祉サービスの利用者・保護者への相談支援を行い、必要な情報の提供や助言を行います。自立支援給付、地域生活支援事業(障がい福祉サービス)の支給を決定します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	障がい支援区分認定審査会委員報酬	1,182千円	
委託料	手話通訳・要約筆記者派遣事業委託	417千円	
	障がい者相談支援事業委託	40,200千円	
	障がい者就労支援事業委託	3,850千円	
	療育体操業務委託	660千円	
	成年後見支援センター事業委託	15,356千円	
負担金	特別養護老人ホーム障がい者短期入所負担金 [交付先]社会福祉法人おかざき福祉会	7,800千円	
	精神障がい者地域活動支援センター事業負担金 [交付先]豊田市・東郷町	930千円	
補助金	ケアプラン作成事業運営費補助金	4,000千円	新規
扶助費	介護・訓練等給付費等	703,250千円	
	補装具給付費等	10,370千円	
	更生・育成医療給付費等	42,100千円	
	地域生活支援事業費等	51,603千円	

新規予算の説明

1 事業名

ケアプラン作成事業運営費補助金

2 概要

障がい福祉サービスを利用する際のケアプランを作成した事業所に対して運営費補助金を支払うようにし、市内のケアプラン作成事業所の増加を図ります。補助金額は、ケアプランの作成件数によります。

3 必要とする背景と経緯

現在は、障がい者相談支援事業を市内の5事業所に委託していますが、この5事業所はケアプラン作成事業所も兼ねており、市町村相談支援事業の業務に専念することが難しくなってきています。

ケアプラン作成事業所が増加すれば、双方が業務に専念できるようになり、ケアプランの質とともに障がい者(児)支援の質も向上します。

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210404

障がい者自立支援事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費

事業名	地域包括支援センター整備事業
施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	地域福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【新規・重点施策】
3,022 千円	0 千円	3,022 千円	皆増	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,022 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

これまでの日常生活圏域の「きたよし地域」は、2つの中学校区を圏域としていましたが、今後、この地域の高齢者人口が急速に増加していくことや国が示した中学校区を基本とする日常生活圏域設定に合わせていくことなどから、令和2年度策定の「第8期高齢者福祉計画兼介護保険事業計画」(令和3年度～令和5年度)に基づき、「きたよし地域」を分割して「おかよし地域」を新設します。また、圏域の分割と同時に、「おかよし地域」を担当する地域包括支援センターの開設準備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	おかよし地域包括支援センター事業者選定委員会委員謝礼	21千円	新規
委託料	おかよし地域包括支援センター整備工事設計業務委託	3,000千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

おかよし地域包括支援センター整備事業

2 概要

・令和4年度に開設するおかよし地域包括支援センターの整備工事設計業務委託を行います。

・地域包括支援センターの運営は委託とし、事業者は令和3年度に公募型プロポーザル方式により選定します。

3 必要とする背景と経緯

現行の「きたよし地域」は、他の地区に比べて近年高齢者人口の伸びが大きく、今後も急速に増加することが見込まれています。急速な高齢化に先手を打って対応するため、新たに「おかよし地域」を設定し、地域包括支援センターを開設します。

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210119

地域包括支援センター整備事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款		項		目	

事業名	地域支援事業
施策の体系	

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
257,338 千円	248,157 千円	9,181 千円	3.7 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	74,930 千円	36,764 千円	0 千円	0 千円	0 千円	34,796 千円	110,848 千円

1 介護予防・生活支援サービス事業

(1) 事業の概要

要支援者及び総合事業対象者が訪問型サービスや通所型サービスを受けたときに、その費用の一部を負担します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
負担金	介護予防・生活支援サービス費	99,629千円	

2 介護予防ケアマネジメント事業

(1) 事業の概要

要支援者及び総合事業対象者が地域包括支援センターから介護予防ケアマネジメントを受けたときに、その費用を全額支給します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
負担金	介護予防ケアマネジメント費	10,479千円	

3 介護予防普及啓発事業

(1) 事業の概要

高齢者とその孫世代を対象に、介護予防を意識したサッカー健康教室を開催します。また、高齢者を対象に、認知症の進行を抑制する効果が期待される回想法教室を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	世代交流サッカー健康増進教室業務委託	345千円	
	回想法事業委託	242千円	

4 地域介護予防活動支援事業

(1) 事業の概要

みなよし地域包括支援センターが、専門の講師を招いて介護予防教室を実施することで、高齢者の介護予防に対する関心を高めるとともに、その効果的な方法を広めます。

作成課【福祉部　長寿介護課】	介護保険特別会計

地域支援事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款		項		目	

事 業 名	地域支援事業

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	介護予防教室講師謝礼	770千円	

5 地域リハビリテーション活動支援事業

(1) 事業の概要

地域における介護予防の機能を強化するために、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民主体の通いの場等へ、リハビリテーション専門職が出向き、効果的な運動プログラムの提案や、介護職へ支援の助言を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	リハビリ専門職派遣謝礼	35千円	新規
負担金	リハビリ専門職派遣負担金	105千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

地域リハビリテーション活動支援事業

2 概要

地域における介護予防の機能を強化するためにリハビリテーション専門職が持つ専門的知識を活かします。介護支援専門員や、市民の申請に基づき、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民主体の通いの場等へ、リハビリテーション専門職を派遣し、効果的な運動プログラムの提案や、介護職へ支援の助言を行います。

3 必要とする背景と経緯

介護保険法に基づいて、保険者が実施する一般介護予防事業です。

6 地域包括支援センター運営事業

(1) 事業の概要

日常生活圏域ごとに設置された地域包括支援センターにおいて、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、包括的かつ継続的に支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	地域包括支援センター運営協議会委員報酬	315千円	拡充
委託料	地域包括支援センター支援システム運用保守業務委託	2,219千円	
	地域包括支援センター業務委託	40,600千円	
使用料	地域包括支援センターシステム機器使用料	1,963千円	

7 生活支援体制整備事業

(1) 事業の概要

日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーターを設置し、住民が自ら地域課題を出し合い、住民主体のサービスで高齢者の在宅生活を支える体制づくりを進めます。

款		項		目	

事業名	地域支援事業

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	第1層生活支援体制整備業務委託	7,400千円	
	第2層生活支援体制整備業務委託	17,000千円	

8 認知症総合支援事業

(1) 事業の概要

早い段階で認知症による症状の悪化防止を図ることで、認知症やその疑いのある人に対する総合的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	認知症初期集中支援チーム員活動謝礼	1,257千円	
印刷製本費	高齢者マップ(認知症ケアパス)	495千円	
委託料	認知症地域支援推進員業務委託	7,172千円	

9 在宅医療・介護連携推進事業

(1) 事業の概要

医療と介護の両方を必要とする人が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送り続けることができるように、豊田加茂医師会と連携していきます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	在宅医療介護連携推進員業務委託	7,172千円	
	在宅医療サポートセンター事業委託	3,800千円	
	多職種協働研修事業委託	700千円	

10 高齢者配食サービス事業

(1) 事業の概要

調理が困難な高齢者に対して定期的に居宅に訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに安否の確認を行うための配食サービスを実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	高齢者配食サービス業務委託	19,205千円	

11 成年後見制度利用支援事業

(1) 事業の概要

身寄りがない高齢者や当事者による審判請求が困難な認知症高齢者等に対し、市長が成年後見制度の審判請求を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
手数料	成年後見申請手数料	351千円	
扶助費	成年後見利用支援事業	794千円	

主要施策予算説明書

款		項		目	

事業名	地域支援事業

12 地域支え合い体制づくり事業

(1) 事業の概要

認知症高齢者及びその家族への支援を学ぶための認知症サポーター養成講座を実施します。また、緊急事態の発生が予想されるひとり暮らし高齢者等の急病、事故等の緊急事態に対処するため、緊急通報システム機器を貸し出します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	認知症サポーターキャラバン事業事務局運営補助業務委託	352千円	
賃借料	緊急通報システム機器レンタル	1,426千円	

13 家族介護者交流事業

(1) 事業の概要

家族介護者の交流の場を設け、地域での仲間づくりを促進するとともに介護に関する知識を学ぶことにより、家族介護者の介護負担の軽減を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	家族介護者交流事業委託	321千円	

14 介護サービス相談員派遣事業

(1) 事業の概要

介護サービス相談員が介護サービスの現場を訪問し、サービスを利用する人や家族のほか、事業所の従業員などに話を聞き相談に応じることで、利用者等の疑問や不安を解消するとともに、介護サービスの質の向上を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	介護サービス相談員派遣事業委託	3,970千円	拡充

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設費

事業名	障がい者等サポートセンター事業
施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	障がい者福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【新規・重点施策】
18,227 千円	0 千円	18,227 千円	皆増	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	7,561 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	10,666 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市の現状と課題を踏まえ、旧障がい者福祉センターを、精神障がい者（ひきこもり含む。以下「精神障がい者等」という。）を主対象とした施設（障がい者等サポートセンター）として活用します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
光熱水費	電気料	206千円	
	ガス料	9千円	
	水道料	56千円	
委託料	精神障がい者等サポート事業委託	12,000千円	新規
	施設改修工事設計委託	3,000千円	新規
使用料	複合機賃借料	82千円	新規

2 その他（概要図等）

【旧障がい者福祉センター平面図】

1階

2階

新規予算の説明

1 事業名

障がい者等サポートセンター事業

2 概要

旧障がい者福祉センターにおいて、精神障がい者等（ひきこもり含む）の相談対応や活動支援を行います。施設管理は市が直接、事業は法人に委託しての実施を予定しています。

3 必要とする背景と経緯

令和2年5月末、市内にあった精神障がい者のデイサービス事業所が閉鎖し、精神障がい者の通える場所が市内になくなってしまったことに加え、ひきこもりの相談及び支援を実施する必要があり、旧障がい者福祉センターの跡地を活用して事業を実施します。

作成課【福祉部　福祉課】	事務事業番号	210409

障がい者等サポートセンター事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 後期高齢者医療費

事業名	後期高齢者医療健康診査事業
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
	地域医療

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
25,722 千円	26,426 千円	△704 千円	△2.7 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	22,003 千円	3,719 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進事業を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	教育指導用媒体等	100千円	新規
印刷製本費	問診票、パンフレット等	639千円	
委託料	後期高齢者医療健康診査業務委託	23,998千円	
備品購入費	プリンタ	50千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進事業

2 概要

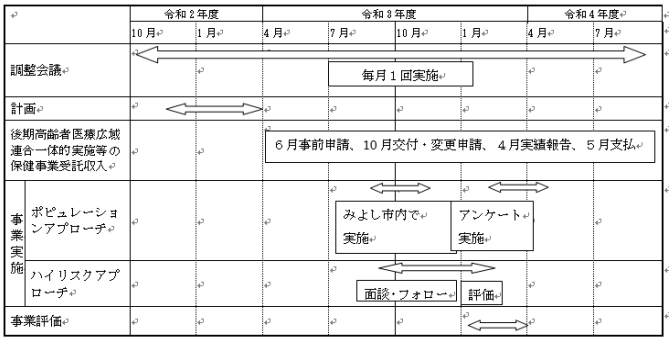
多面的な課題を抱える高齢者の支援を行うため、高齢者の保健事業と介護予防事業の連携を行い、フレイル予防とフレイル状態にある高齢者を把握し、状況に応じた医療介護につなげます。

3 必要とする背景と経緯

高齢者の保健事業と介護予防事業と連携がされていないため、健康状況や生活機能の課題について一体的対応が困難となっています。

4 その他

高齢者の医療の確保に関する法律の改正（令和元年5月公布、令和2年4月施行）が行われ、実施主体の愛知県後期高齢者医療広域連合が市と委託契約を締結し、市が令和3年度から実施します。



事業計画

作成課【福祉部　保険年金課】	事務事業番号	220106

後期高齢者医療健康診査事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費

事業名	感染症対策事業
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
	健康づくり

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
10,666 千円	1,025 千円	9,641 千円	940.6 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,279 千円	454 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,933 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

感染症の発生予防、まん延を防止するため、衛生用品の備蓄と保健センター事業で使用する衛生用品が必要となります。

また、令和元年度末から新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、入手困難になったマスク、消毒薬等の衛生用品を市内医療機関、老人福祉施設、保育施設、小中学校等に健康推進課の備蓄品を提供しています。

そのため、新たに備蓄用品の補充をするとともに、新型インフルエンザ等を含む感染の防止対策をするために、施設の手指消毒液の設置、施設の消毒、施設の消毒清掃をするために必要な消耗品を市役所外の公共施設分をまとめて計上することとなりました。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	新型インフルエンザ等感染症対策費	10,666千円	拡充

2 その他(概要図等)

(1) 感染症対策費計上公共施設

①健康推進課	920,400円
②市民課(市民情報センター)	275,640円
③生涯学習推進課	802,600円
④歴史民俗資料館	19,720円
⑤スポーツ課	2,279,350円
⑥緑と花のセンター	115,090円
⑦協働推進課(コミュニティ広場)	218,900円
⑧子育て支援課	5,092,340円
(保育園、放課後児童クラブ、子育て支援センター、児童館ほか)	

作成課【子育て健康部　健康推進課】	事務事業番号	220204

感染症対策事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費

事業名	みよし市スポーツ大会等開催事業
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
	スポーツ

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
12,161 千円	11,637 千円	524 千円	4.5 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	12,161 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

各種大会、行事は子どもから高齢者まで多くの方が参加され、スポーツ交流や健康づくりの場となっています。市民に親しまれ、スポーツを通じた青少年の健全育成及び高齢者の健康づくりに努めるため、各種大会、イベントを開催します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	スポーツ団体事業補助金 [交付先]三好走ろう会	115千円	
	スポーツ振興事業補助金 [交付先]みよし市体育祭実行委員会	2,811千円	
	スポーツ振興事業補助金 [交付先]みよし市マラソン駅伝大会実行委員会	6,850千円	
	スポーツ振興事業補助金 [交付先]みよし市チャレンジデー実行委員会	300千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

チャレンジデー開催事業

2 概要

公益財団法人笹川スポーツ財団が企画する住民参加型のスポーツイベントです。5月の最終水曜日(午前0時～午後9時)を実施日とし、人口規模が同程度の市区町村との対抗形式で、参加率を競うものです。

また、開催日当日については、市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、学校、保育園や幼稚園、事業所等とも連携し、市民の健康づくり・体力つくりの意識を高めるとともに、スポーツによる持続的なまちづくり、地域活性化の促進を図ります。

作成課【教育部 スポーツ課】	事務事業番号	220306

みよし市スポーツ大会等開催事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費

事業名	スポーツ教室開催事業
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
	スポーツ

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
4,368 千円	3,445 千円	923 千円	26.8 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,335 千円	3,033 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の健康保持とスポーツ推進、スポーツの楽しさを体感してもらうため、幼児の親子体操教室、幼児体育教室、スタンツ教室、各教室を前期、後期に分けて実施します。また、新たに成人スポーツ教室を開催します。

期　日	回数	内　容	予定参加者数
5月～8月	10回	幼児の親子体操教室(前期)	45組
	10回	幼児体育教室　4歳児(前期)	65人
	10回	幼児体育教室　5歳児(前期)	65人
	10回	スタンツ教室(前期)	40人
	10回	成人スポーツ教室(前期)	20人
9月～11月	10回	幼児の親子体操教室(後期)	45組
	10回	幼児体育教室　4歳児(後期)	65人
	10回	幼児体育教室　5歳児(後期)	65人
	10回	スタンツ教室(後期)	40人
	10回	成人スポーツ教室(後期)	20人

(2) 主な執行予定経費

区　分	内　容	事業費	備　考
委託料	幼児体育教室業務委託(4歳児・5歳児)	2,338千円	
	スタンツ教室業務委託	600千円	
	幼児の親子体操教室業務委託	374千円	
	成人スポーツ教室業務委託	308千円	新規
使用料	公共施設使用料等	615千円	

新規予算の説明

1 事業名

成人スポーツ教室開催事業

2 概要

20歳から50歳代のスポーツ実施率の低い年齢層を対象としたスポーツ教室を開催し、スポーツを実施する機会の提供やスポーツに対する関心を高めることで、スポーツ実施率を向上させることを目的に開催します。

作成課【教育部　スポーツ課】	事務事業番号	220307

スポーツ教室開催事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 スポーツ振興普及事業費

事業名	カヌー競技推進事業
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
	スポーツ

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
71,909 千円	28,281 千円	43,628 千円	154.3 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	71,909 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

平成6年のわかしゃち国体を契機として整備したカヌー競技場を有効活用し、カヌー競技を通じた青少年健全育成とカヌースポーツの振興を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	産業廃棄物処理業務委託	99千円	新規
	三好池カヌーコース設計施工業務委託	45,586千円	新規
補助金	スポーツ振興事業補助金 [交付先]みよし市カヌー協会	23,145千円	

新規予算の説明

1 事業名

三好池カヌーコース設計施工業務委託

2 概要

三好池復水後、三好池のカヌースプリントコースを更新し、カヌー競技の更なる普及振興、競技力向上及び青少年の健全育成を図ります。

(距離500m、9レーン、(公社)日本カヌー連盟公認・登録規則B級コースに準拠)

3 その他(概要図等)

中学校対抗カヌースプリント大会
(令和元年6月30日)於　三好池

三好池落水中写真(令和2年9月12日)

作成課【教育部　スポーツ課】	事務事業番号	220310

カヌー競技推進事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 非常備消防費

事業名	消防団運営管理事業
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう
	消防

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
61,258 千円	61,882 千円	△624 千円	△1.0 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	466 千円	0 千円	0 千円	363 千円	25,117 千円	35,312 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

住民の生命と財産を守るという重要な使命を果たす常備消防を補助するとともに、市内の防火体制の確立を目指すため、各種訓練・イベントを展開します。

また、消防団の充実を図るため、団員報酬や退職報償金の支給、被服の貸与等を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	団員報酬	8,903千円	
報償費	退職報償金	11,199千円	
旅費	訓練・出動手当、研修旅費	19,720千円	
消耗品費	団員被服費、幹部等被服費	3,306千円	
委託料	消防団加入促進PR動画作成業務委託	800千円	新規
備品購入費	ゴムボート3艇	852千円	新規
交付金	消防団運営費交付金 [交付先]消防団	5,145千円	

新規予算の説明

1 事業名

消防団活動整備事業

2 概要

みよし市消防団13分団のうち2級河川境川流域を管轄する3分団に、救助用ボートと救命胴衣を配備します。

3 必要とする背景と経緯

近年全国各地で台風や大雨による水害が発生し、人的被害も発生しています。有事の際、地域の要となる消防団が水害に対応できる装備を整備します。

4 その他

本事業は、令和3年度コミュニティ助成事業により実施する予定です。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310202

消防団運営管理事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費

事業名	防災情報発信事業
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう
	防災・減災

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
7,474 千円	1,649 千円	5,825 千円	353.2 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,474 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市から発信される災害情報を確実に市民に伝えるために、登録型のメール配信システムを導入し、災害時には市民の携帯電話にメールで情報配信を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	雨量計・風向風速計保守点検業務委託	480千円	
	雨量計検定業務委託(福田第2ポンプ場)	251千円	
	防災情報メール改修業務委託	2,420千円	拡充
	気象観測情報システム改修業務委託	1,001千円	拡充
使用料	防災情報メール配信システム使用料	1,667千円	拡充
	境川水位監視カメラ映像配信システム使用料	446千円	
	雨量計インターネット利用料	109千円	

拡充予算の説明

1 事業名

防災情報配信事業の再構築

2 概要

本市で運用しているメール配信サービスを改修により、災害時等の情報配信媒体を現行のメール配信だけでなく、ファクシミリ配信を追加し、多言語機能・気象情報・震度情報・土砂災害危険情報の自動連携機能も追加します。

3 必要とする背景と経緯

南海トラフ巨大地震が危惧される中、本市における情報配信は防災メール、防災行政無線、防災ラジオ等により、全ての市民に広く情報周知を図っていますが、災害時要配慮者となる聴覚障がい者や外国人への情報配信方法も構築が必要なため整備をします。

4 その他

計画的に配信媒体や機能の追加を検討し、有事の際に全ての市民に対して、防災情報を配信できるシステムの構築を行います。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310105

防災情報発信事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費

事業名	災害対策用品購入事業
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう
	防災・減災

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
26,244 千円	20,884 千円	5,360 千円	25.7 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,070 千円	19,174 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

南海トラフ地震や風水害の発生が危惧される中、災害発生時を想定した応急対策資材や災害対策用備蓄品、災害用非常食等の整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	災害用備蓄品(毛布220枚、マット370枚ほか)	3,691千円	
食糧費	非常食6,000食、非常用飲料水4,800本(500mℓ)ほか	3,259千円	
委託料	拠点防災備蓄倉庫新築工事設計業務委託	6,000千円	新規
備品購入費	発電機1基、簡易トイレ9基、AED27台ほか	13,134千円	拡充

新規予算の説明

1 事業名

拠点防災備蓄倉庫新築事業

2 概要

災害対策資機材を保管するための拠点となる防災備蓄倉庫を建設します。

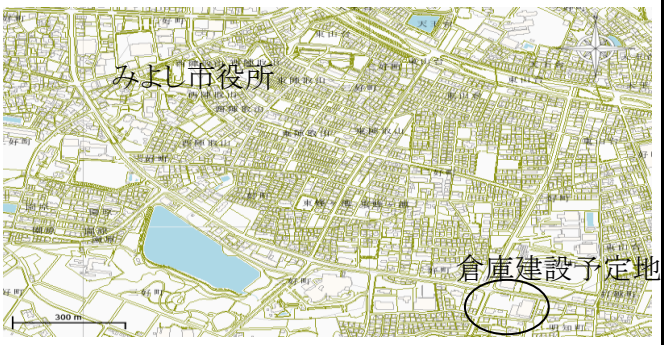
3 必要とする背景と経緯

現在、災害時にすぐに必要となる災害対策備蓄品は、各広域避難場所の防災倉庫に保管していますが、後から必要となる資機材は、バス車庫や中学校の倉庫など容量の大きい場所に分散して納めています。

新型コロナウイルス感染症対応において、避難所の運営で必要となる資機材が増加したことと、あいち豊田農協のグリーンステーション三好を支援物資搬送拠点としており、隣接地に拠点防災備蓄倉庫を建設し、備蓄品の管理をしていきます。

4 その他

令和3年度に設計し、令和4年度に建設します。



作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310107

災害対策用品購入事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 消防施設費

事業名	消防施設整備事業
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう
	消防

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
33,767 千円	6,872 千円	26,895 千円	391.4 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,000 千円	31,767 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市内の消防施設を整備し、火災及び災害のないまちづくりを推進します。

また、消防団の分団詰所の修繕・改修及び尾三消防本部みよし消防署及び南出張所の用地賃借を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
修繕費	消防分団詰所緊急修繕	400千円	
委託料	明知上分団詰所改修工事設計業務委託	1,300千円	
	高嶺分団詰所新築工事監理業務委託	1,000千円	新規
賃借料	消防署用地賃借料	2,531千円	
工事請負費	高嶺分団詰所新築工事	28,500千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

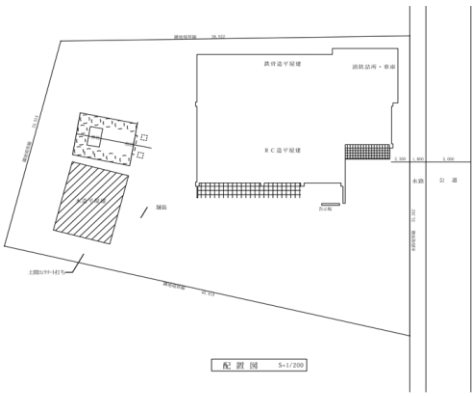
高嶺分団詰所新築工事

2 概要

みよし市消防団高嶺分団詰所の新築工事を行います。

3 必要とする背景と経緯

現在の高嶺分団は、高嶺公民館の一部を詰所待機場所として利用しており、車庫とその小さな土間のみのため、災害時に詰所で待機することが難しい状況であるため、新築工事を行います。



配置図

平面図

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310208

消防施設整備事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費

事業名	交通安全啓発事業
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう
	交通安全

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
4,431 千円	2,922 千円	1,509 千円	51.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	300 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,131 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童生徒や高齢者などの交通弱者を対象に交通安全教室の開催や年代に応じた啓発資材を配布し、交通安全意識の高揚及び交通事故の防止を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	交通安全啓発資材	1,914千円	
使用料	安全なまちづくり推進大会会場使用料	107千円	
負担金	愛知県交通安全協会豊田支部負担金 [交付先]愛知県交通安全協会豊田支部	613千円	
補助金	自転車乗車用ヘルメット購入費補助金	1,600千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

自転車乗車用ヘルメット購入補助事業

2 概要

自転車乗車用ヘルメット購入に対する補助を行います。

3 必要とする背景と経緯

県内での、自転車乗用中の交通事故死者の66.7%は主に頭部の損傷が原因で亡くなっており、ヘルメットを正しく着用すると頭部損傷による死者の割合はおよそ1/4 に低減すると言われ、ヘルメットの着用は人的被害の重大化防止に有効です。本市においては、中学生以下の児童生徒はヘルメットの着用率は高いが、それ以外の市民はヘルメットを着用する意識が低いため、ヘルメット着用の重要性を啓発するとともに自転車乗車用ヘルメット購入補助制度を創設します。

4 その他

【補助対象者】

市民

【補 助 額】

ヘルメット1個当たりの購入・販売金額の1/2で上限2,000円、1人につき1個まで

【要 件】

安全性の認証(SGマーク、JCFマーク等)を受けたヘルメットであること

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320101

交通安全啓発事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費

事業名	防犯推進事業
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう
	防犯

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
17,139 千円	15,083 千円	2,056 千円	13.6 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	17,139 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

春・夏・秋・年末の安全なまちづくり県民運動を通じて、防犯啓発資材の配布や安全なまちづくりだよりを発行し、犯罪のない安全なまちづくりを目指します。

また、犯罪を抑止するとともに、市民の不安を解消するため、防犯灯の設置及び維持管理や防犯パトロールの実施、行政区の防犯カメラ設置費用に対する補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	防犯啓発資材	373千円	
修繕費	防犯灯修繕費	487千円	
委託料	防犯カメラ保守点検業務委託	105千円	
	防犯等パトロール業務委託	8,140千円	
使用料	三好ケ丘駅・黒笹駅防犯カメラ使用料(録画・保守)	320千円	
工事請負費	黒笹駅ネットワーク型防犯カメラ設置工事	2,288千円	拡充
	防犯灯設置費	460千円	
負担金	豊田・みよし防犯協会連合会負担金 [交付先]豊田・みよし防犯協会連合会	858千円	
補助金	防犯カメラ設置費補助金	3,850千円	

2 その他(概要図等)

青色回転灯装着パトロールカー

黒笹駅(ネットワーク型防犯カメラ設置工事)

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320201

防犯推進事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費

事業名	中小企業補助事業
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう
	工業

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
41,839 千円	9,000 千円	32,839 千円	364.9 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	41,838 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知県融資制度「小規模企業等振興資金」、「経済環境適応資金（サポート資金、パワーアップ資金）」の借入に伴い発生する信用保証料の一部を補助します。

また、日本施策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」の借入に伴い発生する利子を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	信用保証料補助	40,839千円	拡充
	小規模事業者経営改善資金利子補給補助	1,000千円	

2 その他（概要図等）

補助率：信用保証料の80%

限度額：1年度あたり20万円

その他：同一年度内に「みよし市小規模事業者経営改善利子補給補助金」を受けた場合は対象外

【拡充】(新型コロナウイルス関連)

補助率：信用保証料の100%

限度額：1年度あたり100万円

【新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内中小企業の皆さんを応援します】

拡充

最大で１００万円

の補助が受けられます！

≪みよし市信用保証料補助金≫

みよし市では、新型コロナウイルス感染症の拡大で影響を受ける市内中小企業に対して、次の愛知県融資制度を利用し愛知県信用保証協会へ支払った信用保証料の補助の拡充を行います

- ●経済環境適応資金／サポート資金【セーフティネット４号】
- ●経済環境適応資金／サポート資金【セーフティネット５号】
- ●経済環境適応資金／サポート資金【経営あんしん】

【この制度を利用できる方】
①市内に住所及び事業所を有する個人
　市内に事業所を有する中小企業者等
②市内の指定金融機関を通して上記融資制度を利用した
③信用保証料を一括納付した
④暴力団等と実質的に関与していない
⑤市税を完納している
⑥同一年度に「みよし市小規模事業者経営改善資金利子補給補助金」を受けていない
⑦ベンチャー起業家支援奨励条例に規定する奨励金の交付を受けていない

■補助額　支払った信用保証料の１００％
■限度額　１年度当たり１００万円

作成課【環境経済部　産業課】	事務事業番号	410103

中小企業補助事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費

事業名	企業立地推進事業
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう
	工業

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
2,304 千円	57,914 千円	△55,610 千円	△96.0 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,304 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市内に企業を誘致することにより、産業構造の多様化、高度化、地域の活性化並びに雇用機会の拡大を図ります。

また、市内に工場等を新設する者に対して奨励金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	工業団地実施計画作成業務委託(明知町八和田山地区)	1,500千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

工業団地実施計画作成業務委託(明知町八和田山地区)

2 概要

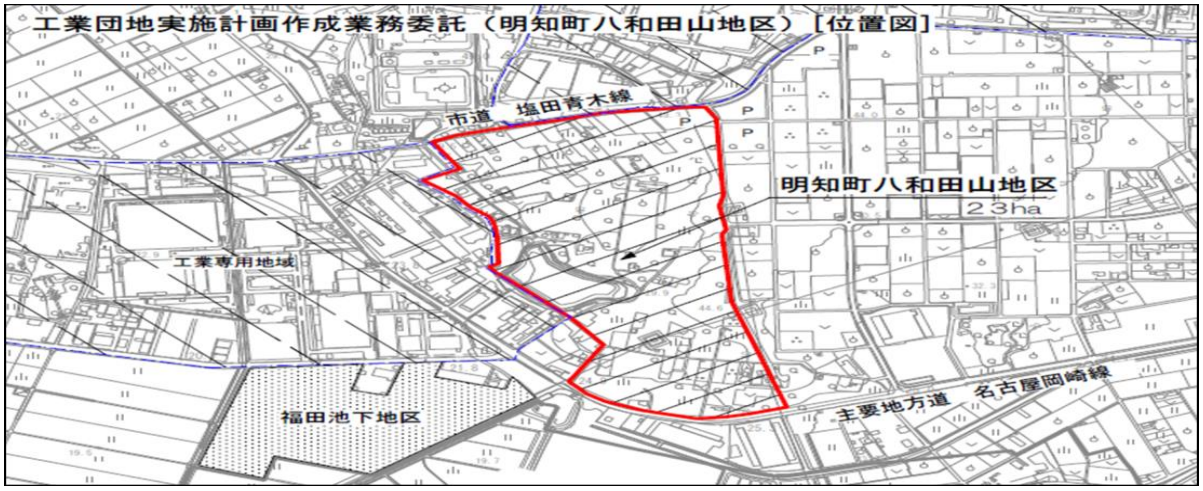
実施方策の検討、事業主体の検討、事業計画の作成。(面積23ha)

3 必要とする背景と経緯

明知町八和田山地区開発の準備を進めることにより、市内への企業誘致の推進、産業構造の多様化及び高度化の推進、市民の雇用機会の創出により、本市の産業振興と市民生活の安定を図ります。

また、2023年には刈谷にスマートインターチェンジがオープンする予定であるため、今後、明知町八和田山地区への注目度はさらに高まっていくと予測されます。

4 その他



作成課【環境経済部 産業課】	事務事業番号	410106

企業立地推進事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費

事業名	観光協会補助事業
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう
	観光・魅力発信

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
77,381 千円	46,470 千円	30,911 千円	66.5 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	77,381 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

観光事業団体への助成を行うことにより、市の観光事業の推進を図ります。また、伝統ある祭りや新しい祭りを充実させ、観光イメージの向上と定着を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	みよし市観光協会補助金 三好池まつり事業 33,083千円 三好大提灯まつり事業 9,860千円 三好いいじゃんまつり事業 29,000千円 事務費 1,700千円 ふるさと交流事業補助金 1,958千円 その他観光事業費 1,780千円	77,381千円	拡充

2 その他(概要図等)

(1) 三好池まつり事業

開催日(予定) 令和3年8月7日(土)

開催場所 三好池

内容 花火打上(打上花火、メモリアル花火、水中スターマイン等)

観客動員数 約35,000人

(2) 三好大提灯まつり事業

開催日(予定) 令和3年8月21日(土)・22日(日)

開催場所 三好稲荷閣・満福寺

内容 前夜祭8月21日(土)、本祭8月22(日)、花火

観客動員数 約61,500人

(3) 三好いいじゃんまつり事業

開催日(予定) 令和3年8月21日(土)

開催場所 オープニング会場 市役所正面駐車場

踊り会場 三好稲荷閣周辺道路(大坪交差点～蜂ヶ池交差点)

内容 いいじゃん踊りの曲に合わせて道路で総踊り

踊り参加者 約40グループ 2,500人

観客動員数 約31,000人

作成課【環境経済部 産業課】	事務事業番号	420201

観光協会補助事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費

事 業 名	観光協会補助事業

(4) ふるさと交流事業

友好提携都市(北海道士別市・長野県木曽町)との交流事業

長野県木曽町宿泊施設利用助成金事業

拡充予算の説明

1 事業名

三好池まつり事業(花火打上台船補修工事)

2 概要

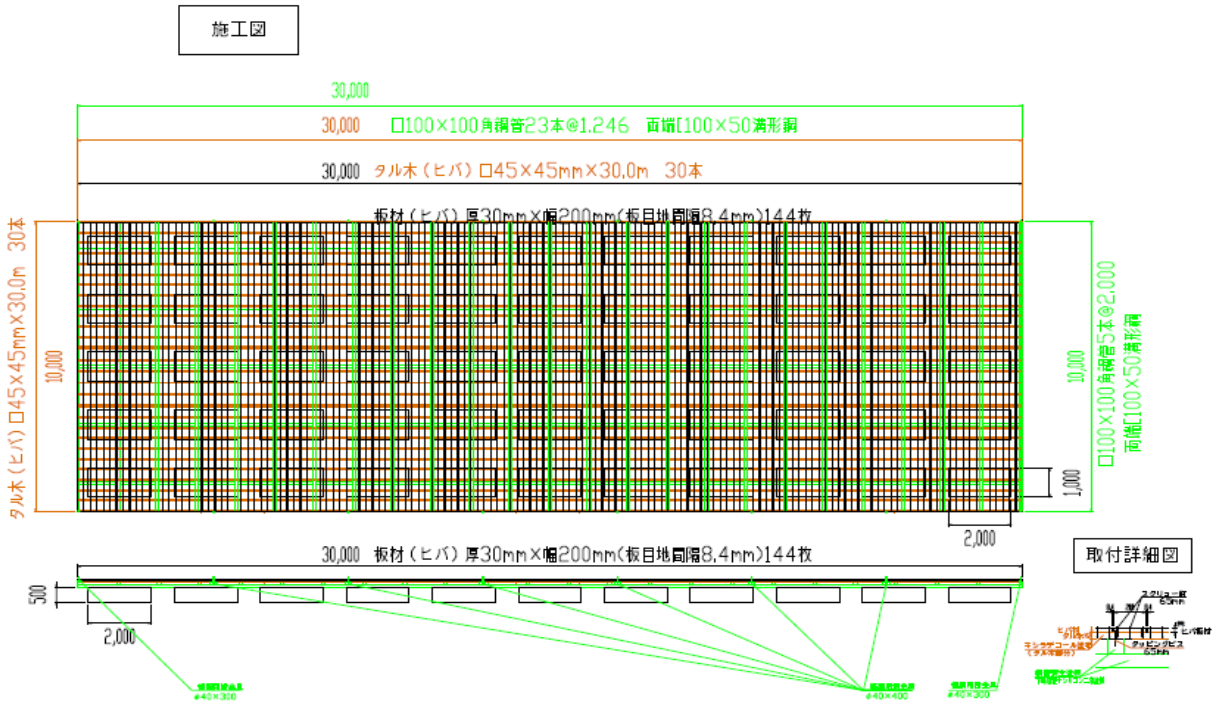
既設板材撤去、結束支柱設置、床板根太材設置、防腐剤塗装等

3 必要とする背景と経緯

三好池まつりにて平成2年から花火の打上を始めましたが、打上花火台として使用している台船(30m×10m)が、経年劣化により床板材等が著しく腐食しており修繕が必要です。

4 その他

花火打上台船(30m×10m)の施工図



床板材の腐食個所(①全体 ②部分的アップ)

①

②

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費

事業名	地区拠点施設整備事業
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう
	地域活力

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
26,731 千円	10,330 千円	16,401 千円	158.8 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20,000 千円	6,731 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

「みよし市地区拠点施設整備基本構想」に基づき、行政区の枠を越えた地区拠点施設を、計画的に整備することとし、現在、おかよし地域に続き、みなよし地域の地区拠点施設の整備を進めています。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	地区拠点施設整備協議会委員報酬	231千円	
委託料	(仮称)みなよし地区拠点施設建設工事設計業務委託【継続費】	26,500千円	新規

2 その他(概要図等)

(1) 地区拠点施設整備に関する基本的な考え方

平成28年2月に策定した「みよし市地区拠点施設整備基本構想」では、きたよし地区、みなよし地区、なかよし地区の順に、地区拠点施設を整備していくこととしており、令和元年8月に市内初の地区拠点施設である「おかよし交流センター」を開所しました。

今後は「第2次みよし市総合計画」で定めた4つの地域による地域別構想の考え方に沿って、みなよし地域においても地区拠点施設の整備について検討していきます。

(2) (仮称)みなよし地区拠点施設整備

ア 建設場所

みよし市打越町九蔵釜地内

イ スケジュール

令和2年度:市民ワークショップの開催

・開催時期:第1回 令和2年10月 第2回 令和2年11月

・参加者:みなよし地域(明知上、明知下、打越、山伏)在住の小中学生から高齢者までの24名

市民ワークショップのまとめ

令和3年度:地区拠点施設整備協議会の開催(3回を予定)

(仮称)みなよし地区拠点施設基本設計策定

令和4年度:(仮称)みなよし地区拠点施設実施設計策定

令和5年度:(仮称)みなよし地区拠点施設建設工事着手

作成課【市民協働部 協働推進課】	事務事業番号	420309

地区拠点施設整備事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費

事業名	農業経営基盤強化事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
14,523 千円	22,838 千円	△8,315 千円	△36.4 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	6,300 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,223 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安定した農業経営の確立と遊休農地の解消を図るため、農業経営の法人化や認定農業者、認定新規就農者等の担い手農家の確保及び賃借料等補助によるこれらの農業者への農地の利用集積を推進します。

また、青年(就農時50歳未満)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために資金の交付を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
印刷製本費	農業振興地域整備計画(付図1号)100枚	300千円	
委託料	人・農地プランデータ保守点検委託	440千円	新規
	人・農地プランデータ整備委託	1,100千円	新規
補助金	認定農業者等利用集積促進事業補助金	5,377千円	
	新規設立農事組合法人運営費補助金	1,000千円	
	農業次世代人材投資資金	6,000千円	

新規予算の説明

1 事業名

人・農地プラン整備業務委託

2 概要

令和2年度に行った人・農地プランの実質化の結果及びこれに基づく担い手農家への農地の集積・集約等の活動の進行状況の把握を正確に行うため、地図情報システムと連動するデータの整備及び機器の保守整備を行います。

3 必要とする背景と経緯

人(担い手)と農地の問題を解決していくため、将来的な農地の受け手に関し、令和2年度に地域ごとの話し合いを通して人・農地プランを見直しました。今後はこれに基づく担い手農家への農地の集積・集約や担い手農家の確保に関する活動とその活動をふまえた更なる話し合いを継続的に行っていく必要があり、そのため土地所有者や耕作者の意向把握や集積等に向けての進捗状況を農地ごとに管理する必要があります。

作成課【環境経済部 産業課】	事務事業番号	430101

農業経営基盤強化事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

事業名	地場産業振興事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
47,494 千円	45,093 千円	2,401 千円	5.3 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	32,069 千円	0 千円	0 千円	0 千円	10,748 千円	4,677 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農地の集積・集約等により農業経営の拡大や安定化を図り、担い手農家としての役割を果たす農業者や、新たに農業に参入し、将来担い手農家となる農業者への継続的な活動を支援し、持続可能な農業の実現を図ります。

また、産直マップ及び特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を作成し、市内の特産品のPRと地産地消の推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
印刷製本費	特産品シール(30丸 4種類 200,000枚)	308千円	
	産直マップ印刷(27,000枚)	802千円	
	広報折込(24,000枚)	106千円	
委託料	産直マップ作成委託	295千円	
補助金	水稲減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	1,840千円	
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	267千円	
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	303千円	
	強い農業・担い手づくり総合支援補助金 [交付先]株式会社丸進ファーム	24,515千円	新規
	あいち型産地パワーアップ事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	15,108千円	新規
	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人ファームズ三好、農事組合法人町内会、みよし市果樹組合、個人1人	1,185千円	新規
	地場産業振興事業補助金(みよし施設園芸支援センター管理運営費) [交付先]あいち豊田農業協同組合	2,010千円	

作成課【環境経済部 産業課】	事務事業番号	430105

地場産業振興事業におけるSDGsの取り組み

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事 業 名	地場産業振興事業				

新規予算の説明

1 事業名
農業振興事業補助金

2 概要
担い手農家及び農業団体等の農業経営の効率化や規模拡大を図るための施設整備や機械導入に対し補助金を交付します。

(1)強い農業・担い手づくり総合支援補助金【国事業】(補助率:国1／2)
産地の収益力強化と担い手の経営発展のため、産地・担い手の発展の状況に応じて必要な農業用機械・施設の導入を支援します。また、地域農業者の減少や労働力不足等生産構造の急速な変化に対応するための生産事業モデルや農業支援サービス事業の育成を支援します。

(2)あいち型産地パワーアップ事業補助金【県事業】(補助率:県1／3、市1／3)
愛知県農業の生産力の強化を図るため、地域が一体となって策定した「産地戦略」に基づく栽培施設や共同利用施設の整備や改修、高性能な農業機械の導入などを支援します。

(3)地場産業振興事業補助金(補助率:市3／10～2／10)
農業の持続的発展を図るため、近代的な農業生産方式の導入、集団的な統一作物及び機械・施設の導入、栽培技術の向上、農業生産コストの低減など、本市農業の振興に必要な活動を支援します。

3 必要とする背景と経緯
農業経営を継続できない農家の増加に伴い、担い手農家となる農業者の役割が大きくなり、耕作面積や作業が増加することで、作業を効率化させ業務量や作業時間等を軽減する施設や機械の導入が必須となるため、これを支援する必要があります。

導入機器(抜粋)

ウイングハロー

グランドロータリー

製粉機

精麦機

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

事 業 名	県営土地改良事業負担金事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
20,000 千円	250 千円	19,750 千円	7,900.0 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20,000 千円

1 事業内容

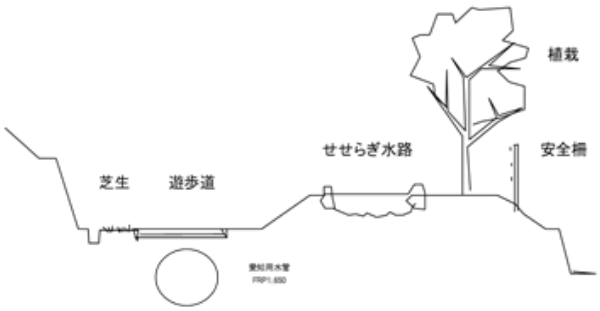
(1) 事業の概要

愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽、修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費80,000千円 [交付先]愛知県 負担率:25%	20,000千円	

2 その他(概要図等)



作成課【環境経済部 産業課】	事務事業番号	430109

県営土地改良事業負担金事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

事業名	土地改良補助事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
73,183 千円	78,660 千円	△5,477 千円	△7.0 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	73,183 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の負担及び補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知地区) 事業費6,300千円　事業内容:堤体補強工、取水施設改修工、緊急放流工 [交付先]愛知県　負担率:16%	10,080千円	
	水資源機構営愛知用水三好支線水路緊急対策事業負担金 事業費801,000千円 [交付先]愛知県	33,288千円	
補助金	県営畑地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区　補助率:100%	17,770千円	
	土地改良事業補助金(打越地区、明知上地区) 事業費6,499千円　事業内容:農道舗装工、かんがい排水工 [交付先]みよし土地改良区　負担率:20%	1,300千円	新規
	維持管理適正化事業補助金 [交付先]みよし土地改良区　補助率:工事25%、事務費85%	1,745千円	
	土地改良施設維持管理費補助金 事業費15,000千円　事業内容:漏水修理、舗装補修ほか [交付先]みよし土地改良区　負担率:60%	9,000千円	

新規予算の説明

1 事業名

土地改良事業(打越地区、明知上地区)

2 概要

農業施設整備を補助することで、農家負担の軽減と農業生産性の向上と農業経営の合理化を図る。

3 必要とする背景と経緯

農業施設の未整備及び老朽化により、耕作等に支障をきたしているため整備するため交付要綱に基づき補助をする。

作成課【環境経済部　産業課】	事務事業番号	430111

土地改良補助事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	05 都市公園整備費

事業名	都市公園整備事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
329,579 千円	435,554 千円	△105,975 千円	△24.3 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	14,880 千円	3,500 千円	78,000 千円	0 千円	0 千円	50,000 千円	183,199 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

良好で快適な都市環境を創造するために、地域の実情に応じた緑豊かな公園施設等を整備します。

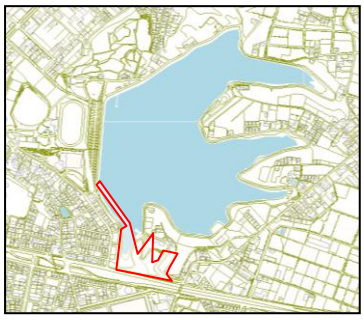
(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	総合体育館大規模改修設計業務委託	7,000千円	
	総合体育館大規模改修監理業務委託【継続費】	3,600千円	
	不動産鑑定業務委託	2,000千円	
	福谷公園基本設計業務委託	20,647千円	
工事請負費	保田ヶ池公園整備工事	40,000千円	
	北井山公園トイレ整備工事	42,000千円	
	三好公園総合体育館大規模改修建築工事【継続費】	76,155千円	
	三好公園総合体育館大規模改修電気工事【継続費】	33,000千円	
	三好公園総合体育館大規模改修機械設備工事【継続費】	52,710千円	
	三好中部2号公園整備工事	3,080千円	
公有財産購入費	三好公園用地買戻し	29,090千円	

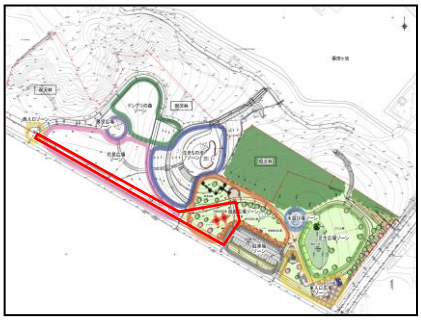
2 その他(概要図等)

福谷公園
A＝3．9ha
R2 基本構想策定
(ワークショップ)
R3 基本計画設計
R4 実施設計
R5～用地取得
・整備工事

北井山公園
トイレ1棟整備
(駅周辺整備関連)
R2 実施設計
R3 整備工事



三好公園
A=1．7ha
園路・駐車場・遊具
広場・植栽整備
R2 東公園整備完了
実施設計
R3 用地買戻
R4～R7
・用地取得
・整備工事



保田ヶ池公園
H20 ワークショップ
H25～用地取得
H27 実施設計
H28～工事着手
R2 いきもの池等
R3 園路、遊具
R4 水遊場、看板
R5 水遊場、園路等

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510112

都市公園整備事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費

事業名	家庭ごみ計画収集事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	環境美化

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
606,205 千円	605,038 千円	1,167 千円	0.2 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	73,150 千円	533,055 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック製容器包装週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行います。この収集業務を円滑に進めるため、ごみ収集カレンダーの各世帯への配布、ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」の配信、広報等での周知によりごみ出しマナーのPRに努めます。

また、災害時のごみ処理についての「みよし市災害廃棄物処理計画」の策定及び「みよし市ごみ処理基本計画」の見直しを行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区)	536,850千円	
	ごみ処理手数料(指定ごみ袋・粗大ごみ処理券)徴収事務委託	10,175千円	
	資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託	6,002千円	
	災害廃棄物処理計画策定及びごみ処理基本計画中間見直し策定業務委託【継続費】	3,443千円	
使用料	ごみ分別促進アプリ　サーバ使用料	357千円	

2 その他(概要図等)

ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」画面イメージ

作成課【環境経済部　環境課】	事務事業番号	510205

家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費

事業名	環境政策事業
施策の体系	環境にやさしいまちにしよう
	地球環境の保全

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
2,992 千円	902 千円	2,090 千円	231.7 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,992 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和元年12月のゼロカーボンシティ宣言を受け、具体的な事業計画の検討及び事業化に向けた準備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	環境審議会委員報酬 15人	315千円	
報償費	(仮)ゼロ宣言協議会委員謝礼	126千円	新規
委託料	(仮)カーボンゼロ都市再生可能エネルギー等賦存量等調査業務委託【継続費】	2,200千円	新規
負担金	西三河首長誓約推進協議会負担金	140千円	

新規予算の説明

1 事業名

(仮)カーボンゼロ都市再生可能エネルギー等賦存量等調査事業

2 概要

令和元年12月のゼロカーボンシティ宣言を受け、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの具体的な事業計画の検討及び事業化に向けた準備として、検討組織を立ち上げ、みよし市内の再生可能エネルギーの賦存量(今後導入の可能性があるものを含む)や工場のエネルギープラントの余力等、地域特性を踏まえた脱炭素・低炭素エネルギーを調査するとともに、地域新電力などの事業化に向け主要プレイヤーを抽出し、温室効果ガス排出量削減効果(概算)を算出します。

3 背景と経緯

平成27年に国連で「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、世界が取り組むべき「持続可能な開発目標(SDGs)」が掲げられました。同年12月には「パリ協定」が採択され、世界規模で地球温暖化対策に取り組むことが確認されました。

一方、国内に目を向けると、菅義偉内閣総理大臣が令和2年10月の衆議院本会議での所信表明演説で、国内の二酸化炭素など温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにすると宣言され、今後、国内における地球温暖化対策の取り組みは益々加速すると予想されます。

本市は、令和元年12月に「2050年ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、目標達成に向け、国際社会の一員として、その責務を果たす必要があります。

作成課【環境経済部 環境課】	事務事業番号	520107

環境政策事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費

事業名	エコエネルギー促進事業
施策の体系	環境にやさしいまちにしよう
	地球環境の保全

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
45,000 千円	49,350 千円	△4,350 千円	△8.8 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	2,119 千円	0 千円	0 千円	0 千円	42,881 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び低公害車の購入者に対して、設置及び購入に要する費用の一部を補助することにより、エネルギーの地産地消に対する意識の高揚を図るとともに、地球温暖化防止の促進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	件数	事業費	備考
補助金	燃料電池システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	20件	3,000千円	
	住宅用太陽光発電システム システム最大出力kw×4万円 (上限20万円)	80件	16,000千円	
	蓄電システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	85件	12,750千円	
	HEMS 補助対象経費の10%(上限1万円)	40件	400千円	
	電気自動車等充給電設備 補助対象経費の10%(上限5万円)	3件	150千円	
	スマートハウス加算 15万円	20件	3,000千円	
	ZEH 40万円	10件	4,000千円	
	電気自動車、PHV 補助対象経費の5%(上限15万円)	25件	3,750千円	
	燃料電池自動車 補助対象経費の5%(上限35万円)	5件	1,750千円	
	超小型電気自動車 補助対象経費の5%(上限5万円)	2件	100千円	
	外部給電コンセント 補助対象経費の全額(上限1万円)	10件	100千円	
計			45,000千円	

作成課【環境経済部 環境課】	事務事業番号	520106

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費

事業名	都市計画決定事務
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう
	土地利用

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
13,702 千円	26,612 千円	△12,910 千円	△48.5 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	16 千円	0 千円	540 千円	0 千円	0 千円	13,146 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

都市計画法第77条の2の規定に基づき、都市計画審議会を設置しています。

都市計画審議会は、市長からの諮問に応じて市の都市計画に関する事項について調査審議を行います。

期　日	内　容	出席委員
5月	令和3年度第1回みよし市都市計画審議会	10人
8月	令和3年度第2回みよし市都市計画審議会	10人
11月	みよし市都市計画審議会視察研修	10人
12月	令和3年度第3回みよし市都市計画審議会	10人
2月	令和3年度第4回みよし市都市計画審議会	10人

(2) 主な執行予定経費

区　分	内　容	事業費	備　考
報酬	都市計画審議会委員報酬	280千円	
委託料	市街化区域内低未利用地解消事業業務委託	8,500千円	
	都市計画決定図書作成業務委託(福谷広久伝地区)	4,500千円	新規

2 その他(概要図等)

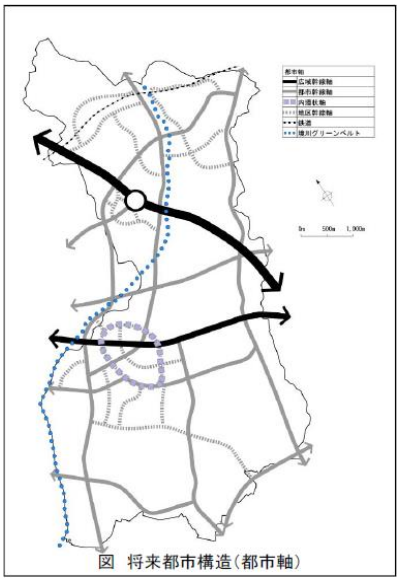


図　将来都市構造(都市軸)

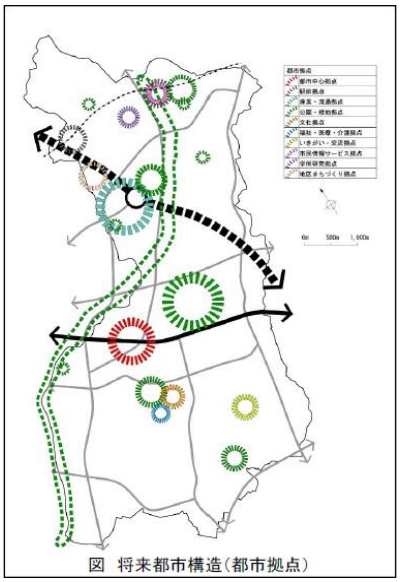


図　将来都市構造(都市拠点)

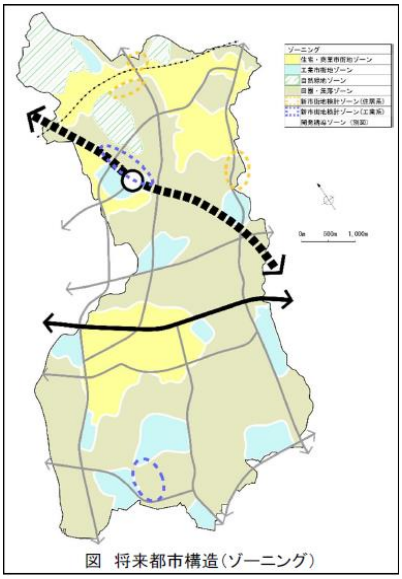


図　将来都市構造(ゾーニング)

出典:みよし市まちづくり基本計画

作成課【都市建設部　都市計画課】	事務事業番号	610102

都市計画決定事務におけるSDGsの取り組み

主 要 施 策 予 算 説 明 書

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費

事 業 名	都市計画決定事務

新規予算の説明

1 事業名

都市計画決定図書作成業務委託(福谷広久伝地区)

2 概要

三好ケ丘駅の北側に位置する福谷広久伝地区について、市街化区域編入に向けて、国及び県との協議に必要となる図書の作成を行います。

3 必要とする背景と経緯

今後の人口増の受け皿となる住宅地が不足しているため、都市計画マスタープランにおいて住居系の新市街地検討ゾーンとして位置付けている福谷広久伝地区について、計画的な住宅地形成を目指し、市街化区域への編入を行います。

福谷広久伝地区位置図

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費

事業名	公共交通推進事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	公共交通

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
201,452 千円	106,451 千円	95,001 千円	89.2 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	60,360 千円	141,092 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

さんさんバス路線等再編に向けて、利用者の代表者や有識者に交通事業者などを加えた地域公共交通会議で、具体的なルート、バス停及び運行ダイヤ等について協議します。

利用者にとって分かりやすい路線等再編にするため、新たな時刻表の作成、乗継があるバス停での案内板の設置、バス音声案内及び行先表示の変更等を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	地域公共交通会議委員報酬	462千円	
印刷製本費	さんさんバス時刻表(ポケット版、全戸配布用、外国語用)	1,778千円	拡充
委託料	バス音声案内及び行先表示変更業務委託	3,190千円	新規
	バス停時刻表張替、各施設案内板設置等業務委託	5,262千円	新規
	既存バスの新デザインラッピング張替業務委託	13,134千円	新規
	さんさんバス路線再編支援業務委託	3,292千円	拡充
	乗継拠点測量設計業務委託	2,570千円	新規
備品購入費	バス車両購入(3台)	63,135千円	拡充
負担金	さんさんバス、乗合タクシー運行負担金	99,415千円	

拡充予算の説明

1 事業名

さんさんバス路線等再編

2 概要

「さんさんバス路線等再編に向けての基本方針」に基づき、長大路線の解消を図り、市役所周辺や三好ケ丘駅、豊田厚生病院を結ぶ速達性を持たせた路線を新設します。再編に関連するバス車両購入等を行い、さんさんバス路線等再編に向けて準備を進めるものです。

3 必要とする背景と経緯

本市では、高齢化の進展や運転免許証返納者の増加が見込まれ、また通勤・通学、買い物・飲食、通院・お見舞いなどを目的として、市民の移動手段としてのさんさんバスの果たす役割は、ますます重要となっています。

4 その他

令和4年度春頃の路線等再編を目指します。

作成課【政策推進部 企画政策課】	事務事業番号	620101

公共交通推進事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	04 交通安全施設費

事業名	交通安全施設整備事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	道路

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
150,348 千円	100,366 千円	49,982 千円	49.8 %	【拡充・重点施策】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	14,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	136,348 千円

1 事業内容

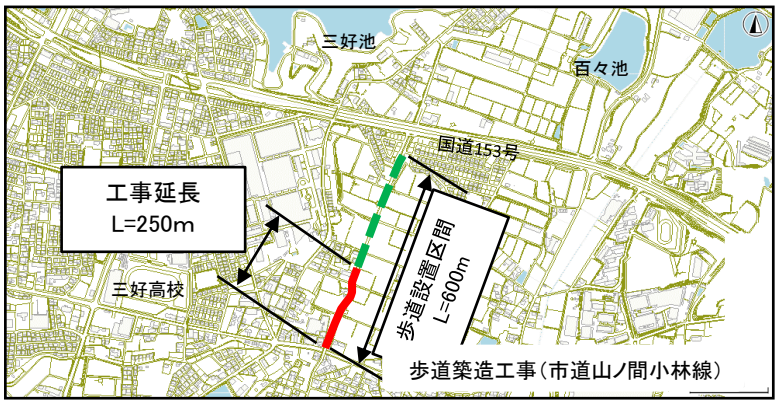
(1) 事業の概要

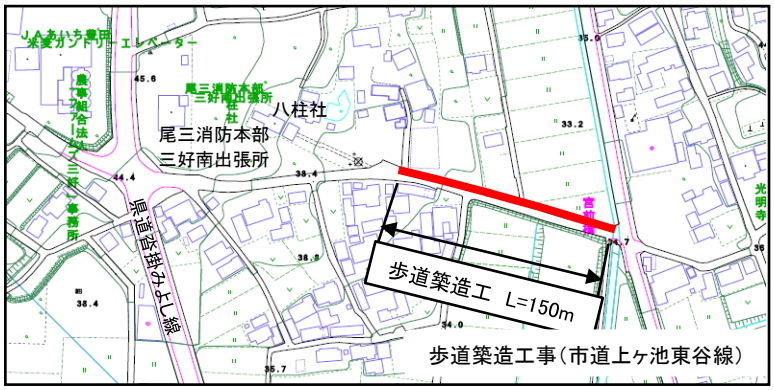
道路利用者の安全な通行を確保するため、カーブミラーや照明灯などの交通安全施設を設置します。また、歩行者の安全確保のため、歩道の整備や横断歩道の開口部等に車止めやガードパイプなどの防護柵を設置します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
工事請負費	歩道築造工事(市道山ノ間小林線)	62,500千円	
	歩道築造工事(市道上ヶ池東谷線)	45,000千円	
	歩道築造工事(市道明知福田線)	20,000千円	
	カーブミラー設置工事(5基)	3,900千円	
	交通安全施設設置工事(市内全域)	7,100千円	
	照明灯設置工事(市道打越黒笹1号線)	4,500千円	

2 その他(概要図等)





作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620205

交通安全施設整備事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費

事業名	都市計画道路整備事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	道路

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
181,686 千円	138,466 千円	43,220 千円	31.2 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	32,500 千円	2,000 千円	29,200 千円	0 千円	0 千円	20,000 千円	97,986 千円

1 事業内容

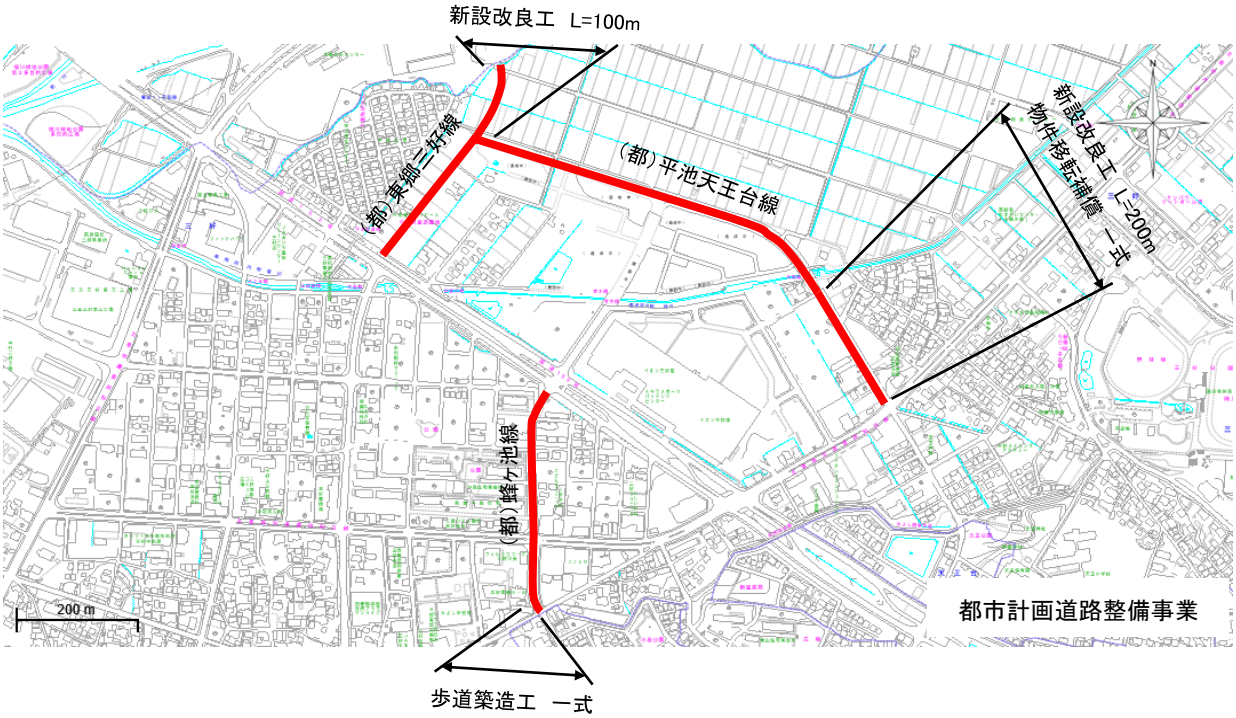
(1) 事業の概要

幹線道路網による都市機能の向上を目指し、都市計画決定された都市計画道路の整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	不動産鑑定業務委託(都市計画道路蜂ヶ池線)	1,000千円	
工事請負費	街路新設改良工事(都市計画道路蜂ヶ池線)	10,000千円	
	街路新設改良工事(都市計画道路平池天王台線)	100,000千円	
	街路新設改良工事(都市計画道路東郷三好線)	65,650千円	
補償費	物件移転補償(都市計画道路平池天王台線)	5,000千円	

2 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620206

都市計画道路整備事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	07 地区施設整備費

事業名	地区計画区域内施設整備事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	市街地整備

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
254,345 千円	22,400 千円	231,945 千円	1,035.5 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	25,434 千円	0 千円	228,911 千円

1 事業内容

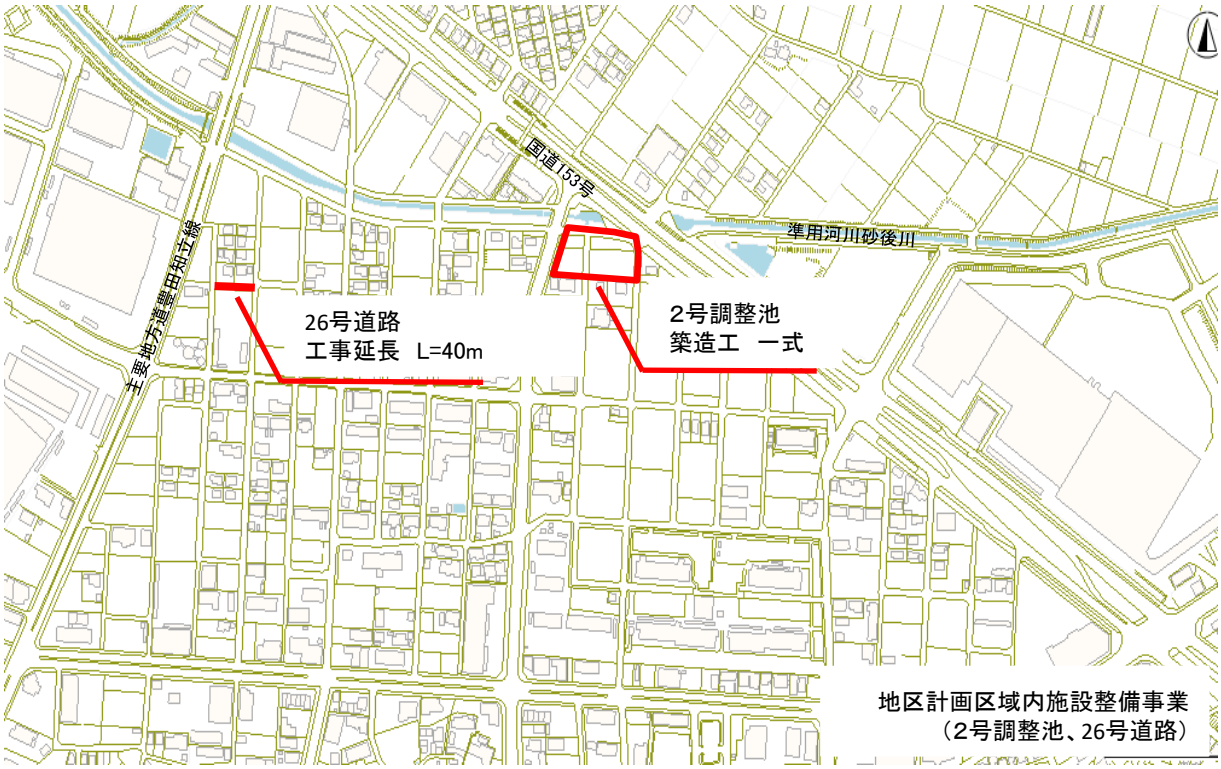
(1) 事業の概要

地区計画決定された「三好中島地区計画」の区域内に計画されている地区施設の2号調整池及び26号道路の整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	工事監理業務委託(三好中島地区計画2号調整池)【継続費】	3,345千円	
工事請負費	調整池築造工事(三好中島地区計画2号調整池)【継続費】	228,000千円	
	道路築造工事(三好中島地区計画26号道路)	13,000千円	
補償費	物件移転補償(三好中島地区計画2号調整池)	10,000千円	

2 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620302

地区計画区域内施設整備事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働総務費

事業名	就労支援雇用安定事業
施策の体系	多様な世代の定住・移住を促進しよう
	雇用対策

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
12,619 千円	13,533 千円	△914 千円	△6.8 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	750 千円	0 千円	0 千円	0 千円	190 千円	11,679 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

国、愛知県等と協力し雇用の確保と改善、働く人たちの安全で安心して働ける環境づくり、少子・高齢化等が進行する中での多様な働き方の実現を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	就労支援講演会講師謝礼(10回)	300千円	
委託料	定期清掃委託	341千円	
	日常清掃委託	631千円	
賃借料	建物借上料	6,967千円	
負担金	機械警備保障・電気料・ガス代・水道料負担金 【交付先】あいち豊田農業協同組合	1,309千円	
補助金	中小企業退職金共済補助金	1,500千円	
	首都圏人材確保支援事業費補助金	1,000千円	

2 その他(就職支援セミナー企画[素案])

1 若者向け:就活のためのメンタルサポート
2 子育て女性向けセミナー
3 女性向け:就職支援セミナー
4 一般向け
5 シニア(高齢者):セカンドステージに向けて

(令和2年12月8日) 於 就労支援センター(ジョブサポートみよし)

作成課【環境経済部 産業課】	事務事業番号	630201

就労支援雇用安定事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	16 協働推進費

事業名	協働によるまちづくり推進事業
施策の体系	市民が参画し、ともに支え合う協働のまちづくり
	市民の参画と協働によるまちづくり

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
4,064 千円	3,444 千円	620 千円	18.0 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	100 千円	3,964 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民活動サポートセンターの運営を通して、市民活動の活性化と協働のパートナーの育成を図るとともに、市民活動団体等が地域課題の解決に向け主体的及び自発的に取り組む公益活動を支援するがんばる地域応援補助金の交付、市の協働による施策の支援を実施する等、協働によるまちづくりの推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	がんばる地域応援補助事業審査会委員報酬	84千円	
報償費	がんばる地域応援補助事業アドバイザー謝礼	115千円	
委託料	協働事業実施支援業務委託	145千円	
	市民活動活性化事業業務委託	1,406千円	
	まちづくりワークショップ開催補助業務委託	184千円	
	地域活動コーディネーター養成研修開催業務委託	130千円	新規
補助金	がんばる地域応援補助金	1,716千円	拡充

新規予算の説明

1 事業名

地域活動コーディネーター養成研修開催事業

2 概要

行政区及び地区コミュニティ推進協議会が行う地域活動を推進する上で、当事者間のニーズを繋ぐ役割を果たす上で重要なコーディネーターの人材育成を図るため、市の協働事業を実施する所管課職員や地域における地域活動コーディネーター候補者等を対象に研修事業を実施します。

3 必要とする背景と経緯

地域課題解決に向けた活動については、市民活動団体との協働による実施を促していますが、持続可能な活動とするためにも地域と活動協力者とのニーズのマッチングが必要となっています。

作成課【市民協働部 協働推進課】	事務事業番号	710101

協働によるまちづくり推進事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 17 パートナーシップで目標を達成しよう

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 広報費

事業名	市勢要覧製作事業
施策の体系	透明性の高い開かれた市政
	広報・広聴

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
3,223 千円	363 千円	2,860 千円	787.9 %	【拡充】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,223 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

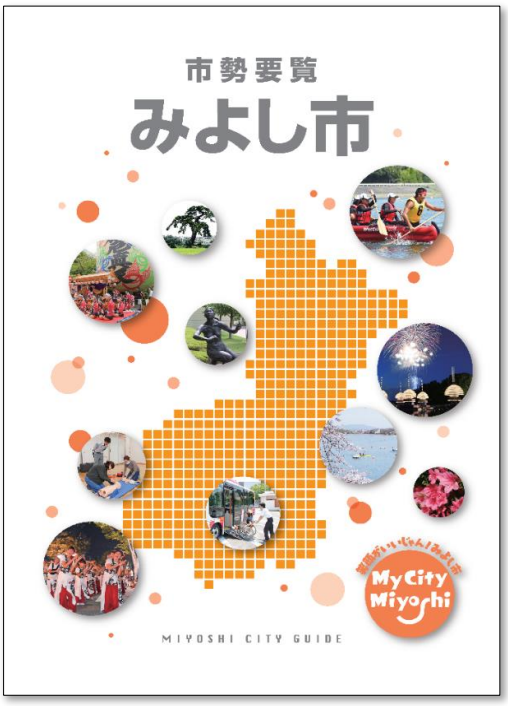
市政や市の魅力をわかりやすく伝えるための市勢要覧を作成します。4年に1度、視察来庁者等に配布する本冊版と、転入者等一般向けに配布するダイジェスト版及びガイドマップを委託により作成し、ほかの3年はダイジェスト版とガイドマップのみ、軽微な修正を行って増刷します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	市勢要覧製作業務委託	3,223千円	拡充

2 その他(概要図等)

令和3年度は本冊版とダイジェスト版、ガイドマップを委託により作成します。内容については、これまでの市政の取り組みを紹介する内容から、市の魅力発信を中心とする内容に変更します。



市勢要覧(平成30年3月発行版)

ガイドマップ(平成30年3月発行版)

作成課【政策推進部 広報情報課】	事務事業番号	720207

市勢要覧製作事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 17 パートナーシップで目的を達成しよう

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 企画費

事業名	計画行政推進事務
施策の体系	その他（体系外）
	その他

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
2,426 千円	7,512 千円	△5,086 千円	△67.7 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,426 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

総合計画に基づいたまちづくりを推進するため、財源の裏付けの確認と事業の優先順位付けを行い、向こう3か年の事業をローリング方式で毎年見直す実施計画を策定します。

シティプロモーションに関する事業として、市民のシビックプライド醸成を目的に小学1年生、中学1年生、新成人を対象に、SDGsの啓発を絡めたタオルハンカチの配布等を計画しています。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	まち・ひと・しごと創生会議等謝礼	155千円	
消耗品費	シティプロモーションPR用タオルハンカチ	639千円	拡充
	パブリックビューイングPRグッズ	231千円	拡充
印刷製本費	SDGs PR資料印刷	99千円	新規
負担金	パブリックビューイング開催負担金 [交付先]㈱名古屋グランパスエイト	250千円	拡充

新規予算の説明

1 事業名

SDGs PR資料印刷

2 概要

SDGsの認知度を高めるために、SDGs資料を作成し、公共施設等に設置することで本市のSDGsの取組について市内外にPRをします。

3 必要とする背景と経緯

行政評価アンケートの結果からも市民のSDGsの認知度が低く、SDGsを自分ごととして捉えてもらうためにもSDGsの内容や本市の取組についてPRをする必要があります。

シティプロモーションロゴマーク

作成課【政策推進部　企画政策課】	事務事業番号	810115

計画行政推進事務におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 電算費

事業名	ICT推進事業
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営
	行政改革・行政評価

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	
4,022 千円	0 千円	4,022 千円	皆増	【新規】

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,022 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

ICT(情報通信技術)について、多様な施策展開、住民サービスの向上、事務の効率化など、これからの行政運営には欠かせない技術として、活用と推進を図っていきます。

(2) 主な執行予定経費

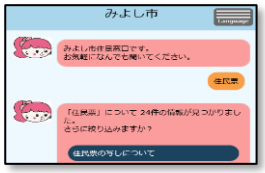
区分	内容	事業費	備考
委託料	ペーパーレス会議システム保守業務委託	797千円	
使用料	AI－OCR	651千円	
	AIを活用した総合案内サービス	858千円	
	ウェブ会議システム利用料	51千円	新規
	RPAソフトウェアライセンス	1,293千円	拡充
	道路舗装損傷自動抽出用スマートフォン使用料	93千円	
負担金	市民協働プラットフォームMCR参加負担金 [交付先]My City Report コンソーシアム	280千円	

2 その他(概要図等)

【AI－OCR】…人工知能技術を用いた光学文字認識機能であり、手書きの帳票の文字を機械で読み取ることで文字情報として電子化する機能です。

【AIを活用した総合案内サービス】…市のホームページに搭載されているAIチャットボット機能で、市民からの問い合わせにAIが24時間対応で回答するサービスです。

← 実際の画面の一部 →



新規予算の説明

1 事業名

ウェブ会議システム整備事業

2 概要

インターネット回線によるウェブ会議を主催するためのアカウント(権利)を取得します。

3 必要とする背景と経緯

新型コロナウイルス感染症対策のため各団体が主催する会議や研修において、会場に集まる集合形式からインターネット回線によるウェブ会議への移行が進んでいる中で、本市においてもウェブ会議を主催するために必要な環境を整備します。

作成課【政策推進部 広報情報課】	事務事業番号	730206

ICT推進事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費

事業名	市制施行10周年記念式典実施事業
施策の体系	その他(体系外)
	その他

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
3,611 千円	5,363 千円	△1,752 千円	△32.7 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,611 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和2年に市制施行10周年の節目の年を迎え、この記念すべき節目を市民の皆様とともに慶び、今日の本市の礎を築いていただいた先人・先輩に感謝するとともに本市の益々の発展に寄与することを目的とし、市制施行10周年記念式典を開催します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	顕彰者記念品	1,380千円	
消耗品費	額縁、賞状用封筒等	369千円	
筆耕翻訳料	感謝状筆耕料	660千円	
委託料	記念植樹等委託料	300千円	

2 その他(概要図等)

【市制施行10周年記念式典(予定)】
※令和3年度文化の日記念式典と同時開催

日時:令和3年11月3日(水・祝)
会場:サンアート大ホール

◇記念植樹
◇スライドの放映
◇開式のことば
◇国歌斉唱
◇市民憲章唱和
◇式辞
◇市議会議長挨拶
◇感謝状贈呈(10周年記念式典)
◇表彰(文化の日記念式典)
◇感謝状・賞状贈呈(文化の日記念式典)
◇来賓祝辞
◇閉式のことば
◇アトラクション
◇記念撮影
◇絵画除幕式

【感謝状贈呈者(予定)】

区分
町制施行50周年記念式典以降の表彰受賞者
各行政区推薦による地域ボランティア活動功労者
市長が特に必要と認める者

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810183

市制施行10周年記念式典実施事業におけるSDGsの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費

事業名	公用車・バス管理事業
施策の体系	その他(体系外)
	その他

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
46,078 千円	42,514 千円	3,564 千円	8.4 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,004 千円	45,074 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市有バス等の運行管理や公用車の維持管理を行います。また、市職員に対し安全運転に関する研修等を実施して交通事故防止に努めます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
燃料費	公用車燃料費	5,795千円	
修繕費	公用車車検・点検・修理費	7,626千円	
保険料	公用車損害保険料等	3,120千円	
委託料	公用車及びバス車両管理業務委託	17,974千円	
備品購入費	公用車(超小型電気自動車1台、貨物車1台、貨物乗用車2台)	8,720千円	拡充
公課費	自動車重量税	730千円	

2 その他(概要図等)

【備品購入費(公用車購入)の内容】

超小型電気自動車
(使用課:長寿介護課)
【参考とした車種】 シーポッド
予算額:1,900千円
※買替対象:ダイハツミラ
登録:H18.5
距離:20,834km

貨物車
(使用課:スポーツ課)
【参考とした車種】 ハイゼットダンプ
予算額:1,620千円
※買替対象:ハイゼットダンプ
登録:H16.9
距離:55,760km

貨物乗用車
(使用課:各課)
【参考とした車種】 ハイエースバン
予算額:2,500千円
※買替対象:ハイエース
登録:H18.6
距離:50,815km

貨物乗用車(青色回転灯装着車)
(使用課:防災安全課)
【参考とした車種】 プロボックスハイブリット
予算額:2,700千円
※買替対象:カローラフィールダー
登録:H18.8
距離:62,570km

※走行距離は、令和2年3月31日現在

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810110

公用車・バス管理事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費

事業名	職員任用事務
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営
	行政組織

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
2,617 千円	2,388 千円	229 千円	9.6 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,617 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

効率的・効果的な行政運営を推進するため、職員定員管理計画に基づき、計画的に職員採用を実施し、適正な職員数の管理を行います。

また、職員採用に当たっては、市職員としての適性を判断し、優秀な職員を採用するため、採用試験を実施します。令和3年度は、動画面接試験や一般的な認知度が高いSPI3試験を導入するなど、受験しやすい環境作りに努めます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
広告料	採用募集広告サイト掲載料	220千円	
手数料	職員採用試験手数料	1,375千円	拡充
使用料	動画面接システム使用料	440千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

動画面接の実施

2 概要

市が事前に設定した質問項目について、受験者の録画した動画により選考を実施する動画面接を導入します。

3 必要とする背景と経緯

職員採用試験で優秀な人材を確保するため、SPI3試験の導入により、受験者数の増加を図ります。

一方で、集団での試験は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策が必要となることから、一次試験で動画面接試験を実施し、対面せずに選考を行うことで三密の防止を図ります。

4 その他

一次試験で応募者全員の動画を見て選考することができ、人物重視に特化した選考が実施できます。

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	730101

職員任用事務におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	02 賦課徴収費

事業名	市税収納管理事務
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営
	財政

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
3,578 千円	6,334 千円	△2,756 千円	△43.5 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,578 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

納付された市税の消し込み処理を適正に行い、収納状況を正確に把握します。また、納付の重複等で過誤納となった場合は、還付及び充当を速やかに行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
手数料	コンビニ収納代行手数料	2,586千円	
	コンビニ収納代行手数料(スマホ決済アプリ分)	83千円	新規
	公金支払システム使用料	528千円	新規
負担金	納税貯蓄組合連合会事業負担金	8千円	
交付金	軽自動車税環境性能割徴収取扱費交付金 [交付先]愛知県	360千円	

新規予算の説明

1 事業名

スマートフォン決済アプリ導入事業

2 概要

コンビニ納付用バーコードを利用したスマートフォン決済アプリを導入することにより、市税の納税手段を拡充し、納税者の利便性を高め、収納率の向上を図ります。

3 必要とする背景と経緯

近年、国がキャッシュレス化の推進を図っており、スマートフォンを利用した電子決済システムが広く普及し、今後もスマートフォン決済の利用者が増加することが見込まれます。

市税の納付についても、納税者が銀行やコンビニ等に出向くことなく、スマートフォンやタブレットで決済アプリを利用し、即時に納付できる利便性の高い納税手段であるため、今回新たな収納方式として導入するものです。

4 その他

(手順イメージ図)

作成課【市民協働部 納税課】	事務事業番号	730408

市税収納管理事務におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費

事業名	相談事業
施策の体系	その他(体系外)
	その他

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
2,521 千円	2,581 千円	△60 千円	△2.3 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	900 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,621 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市内在住在勤の方を対象に、困りごとや悩みごとなどの相談機会の提供や相談先に関する情報提供などを行います。また、愛知県から委託される人権啓発事業を、保育園や小中学校などで園児・児童・生徒や地域住民の方を対象に行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	相談委員報償費	448千円	
	人権啓発活動講師謝礼	40千円	
消耗品費	相談業務啓発物品	717千円	
委託料	法律相談業務委託	396千円	
	人権啓発映写業務委託	242千円	
	特設相談(税務・法律)業務委託	99千円	新規
負担金	豊田人権擁護委員協議会負担金 [交付先]豊田人権擁護委員協議会	51千円	

新規予算の説明

1 事業名

特設相談(税務・法律)業務

2 概要

毎月開催している各種相談に加えて特設相談業務を実施します。内訳としましては、税務相談2回、法律相談2回の合計4回を実施します。

3 必要とする背景と経緯

現在開催している毎月の法律相談でのキャンセル待ちを削減するとともに、相続税や贈与税等の税に関する相談機会を市民に提供し、相談業務の拡充を図ります。

作成課【市民協働部 市民課】	事務事業番号	810135

相談事業におけるSDGsの取り組み

主要施策予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	14 会計管理費

事業名	会計事務
施策の体系	その他(体系外)
	その他

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
24,527 千円	21,403 千円	3,124 千円	14.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	187 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	24,340 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

公金の収納及び支払事務並びに預金を取り扱うため、指定金融機関、指定代理金融機関及び収納代理金融機関を指定して、市税等の収入や支払調書の審査を行い、債権者への支払など歳入、歳出に関する事務を行います。

また、源泉徴収事務、決算書作成事務を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
手数料	指定金融機関派出業務手数料	1,980千円	
委託料	歳入事務電算処理業務委託	16,427千円	
	歳入システム口座振替種目追加業務委託	3,285千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

歳入システム改修事業

2 概要

現在電子データによる口座振替を実施している種目の中に、新たに3種目(し尿汲取り手数料、やすらぎ霊園管理料、訪問看護利用料)を追加するために、歳入システムの改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

市民からの口座振替サービス拡充の要望に加え、金融機関が口座振替手依頼サービスを終了することから、未だ手依頼で口座振替を行っている種目について依頼方法を改める必要が生じています。

4 その他

現在システムに登録のある口座振替種目一覧

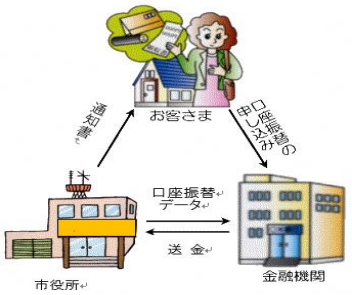
①市県民税　②固定資産税・都市計画税　③軽自動車税

④国民健康保険税　⑤後期高齢者医療保険料　⑥介護保険料

⑦保育料(通常)　⑧放課後児童クラブ利用料(通常)

⑨放課後児童クラブ利用料(早朝)　⑩保育園給食費

⑪市営住宅使用料　⑫よつば利用料



口座振替の流れ

作成課【 会計課 】	事務事業番号	810132

会計事務におけるSDGsの取り組み